

# Tezukayama

No.29

University Letter  
2011.7.25



「大学通信 帝塚山」企画・編集委員会



人と人、人と社会、今と未来を繋ぐ  
糺  
KIZUNA

[www.tezukayama-u.ac.jp/kizuna/](http://www.tezukayama-u.ac.jp/kizuna/)

## Contents

- 03** 帝塚山学園新理事長挨拶  
**日本をリードする総合学園を築き上げる**
- 特集 04** 大学の新体制について  
**教育とは、社会を支える次の世代を育てるこ**
- 06** 就職支援  
**キャリアセンターの取り組み**
- 07** キャンパスレポート  
**あかね祭 テーマ「○～えん～」に様々な思いを込めて各学科の話題**
- 10** 帝塚山学園特別奨学金・褒賞金について  
帝塚山学園特別奨学金・褒賞金を支給／知ってる？帝塚山大学の学びのサポート制度
- 11** 大学院所蔵資料紹介／民俗よもやま嘶し／図書館からのお知らせ
- 12** 大学院紹介
- 13** クラブ・サークル活動
- 14** 研究室訪問 人文学部日本文化学科 清水研究室  
古代史の舞台「奈良」で史実を紐解く楽しさ
- 16** 卒業生紹介  
富士ゼロックス大阪株式会社勤務 中林 和喜さん  
北川工業株式会社勤務 大川 沙矢香さん
- 18** USRレポート  
公開講座／こころのケアセンター
- 20** キャンパスボイス  
帝塚山大学の様々な取組及び活動紹介／職員紹介
- 22** お知らせ・イベントニュース  
公開講座／イベント情報／その他
- 24** 国際交流／入試情報

東日本地域一帯は、3月11日の東北地方太平洋沖地震以降、頻繁に地震に見舞われております。この度の一連の大災害に際しまして、亡くなられた多数の方々のご冥福をお祈りし、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

帝塚山大学の在学生や新入生でも被災した学生があり、大学として、本学では授業料や入学金の減免等、できる限りの措置を講じ、対応しています。また、本学学生が中心となって、学内外で募金活動を行い、日本赤十字社を通じて、本学では授業料や入学金の減免等、できる限りの措置を講じ、対応しています。また、本学学生が中心となって、学内外で募金活動を行っています。帝塚山大学は、この苦難を自らのことと捉え、できる限りの支援に取り組みます。一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

## 表紙の人

サークルKサンクス×帝塚山大学「ヘルスチーム菜良」コラボお弁当「ベジカラ八彩（やさい）」商品開発中心メンバー

6月7日から7月

4日までの期間限定で、

帝塚山大学の「ヘルス

チーム菜良」とサーク

ルKサンクスの共同

開発弁当「ベジカラハ

彩（やさい）」が、関西

地区883店舗のサーク

ルKサンクスで発売されました。



帝塚山大学 開発商品  
「ベジカラ八彩(やさい)」500円(税込)

ルKサンクスで発売されました。

「ヘルスチーム菜良」とは、奈良県と帝塚山大学等奈良県の大学が連携したサークルで、同世代や地域住民の食生活・健康づくりを応援することを目的に平成21年10月に結成しています。本学では、現代生活学部食物栄養学科の学生が参加しており、これまでに大学生向けのレシピの作成や「なら食育大会」の開催、大学祭での食育ブースの出店などの活動を行ってきました。今回の商品開発はその活動の一環として実施したものです。

本学の「ヘルスチーム菜良」のメンバーは、このお弁当をつくるために、昨年の9月から、丸富隆弘氏(株)サークルKサンクス 商品本部 西日本商品部 関西地区 バイヤー)や、清水達夫氏(株)日本フーズデリカ 関西工場 商品開発課 課長)を交えて、打合せを重ねてきました。女性をメインターゲットに、からだにやさしいお弁当開発のため、大学祭で一般の方を対象にアンケートを実施したり、市場調査をしながらお弁当のメニューを選び、自分たちの思いを商品化することの難しさや、商品をPRするコツなどを学びながら、試行錯誤を重ねて、お弁当の具材を決定。8種類の野菜(野沢菜、チンゲン菜、人参、キャベツ、たまねぎ、もやし、ほうれん草、パプリカ)を入れ、カラフルに仕上げました。古代米と奈良県産うるち



本学ヘルスチーム菜良の自信作「ベジカラ八彩(やさい)」は、6月19日に実施したオープンキャンパスでも、限定100食来場者に配られ、大変好評を博しました。

米を使用した栄養たっぷりの二色ご飯と、きのこたっぷりのハンバーグ、若い女性必須栄養である葉酸がたっぷり入ったほうれん草とじゃこの梅肉あえなど、満足感が得られるようにバランスのとれた商品設計になっています。



本学のお弁当は、サークルKサンクスの報告によると、30~40代の女性に人気を博したようです。

今回の経験は、「ヘルスチーム菜良」とともに、「ベジカラ八彩(やさい)」を説明する伊藤圭祐さん、試食した荒井奈良県知事からは、「減塩などを考慮している割に味付けもしっかりしており、ご飯もふっくらしていておいしい」とのコメントをいただきました。

ても、大きな自信につながりました。今後の本学「ヘルスチーム菜良」メンバーのますますの活躍が期待されます。





はじめに、東日本大震災で、犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表し、被害を受けられた多くの方々に衷心よりお見舞いを申し上げます。

この未曾有の災害による非常事態に全国民が力を合わせ、対処しなければなりません。私たちも国民の1人として、自分に何ができるかを考え、共に行動したいと思います。

### 建学の理念に基づく

さて、帝塚山大学を設置し、幼稚園から大学・大学院までを擁する学校法人帝塚山学園は、今年で創立70周年を迎えるました。

学園創立から今日まで、私たちは山本藤助初代理事長から、森究吉、佐伯勇、金森茂一郎、そして山本順英氏という偉大なる歴代理事長の下で充実した教育環境を整備し、国家・社会の負託に応える有為な人材を育成し、広く社会に送り出していました。

しかしながら、現在、帝塚山学園を初め、全ての教育機関を取り巻く環境は、非常に厳しく、まさに未曾有の困難な状況にあると言つても過言ではありません。

少子化により、18歳人口は10年後の平成33年には現在より更に1割減少して、110万人になるといいます。平成4年の205万人と比較しますと約100万人が減少することになります。また、日本全体を覆う不況の影は、改善の兆しが見え始めた矢先に、大震災が発生し、不況は、更に色濃いものになることは確実です。政権交代後の見通しの立たない文教政策と相俟つて強い逆風が吹いています。

これらの問題への対処の方向を示しているのが、本年4月から取組んでいた「第3次中期計画」です。学園を取

り巻く環境の変化が激しく、教育機関としてのあり方が問われている今、まず、学校法人の原点である「建学の理念」に立ち戻って改革を進める必要があります。

昭和16年に学園が創立され、山本藤助理事長と庄野貞、学園長、森究吉校長が一体となって、当時の日本社会が求めていた「力と心の教育」を掲げ、「正しく清く逞しく、そして美しく」生きる人材を養成する教育に力を注いだーと記録にあります。

### グローバル社会を生き抜く 眞の国際人の養成

現在の社会が求めているのは、グローバル社会を生き抜く能力と、日本人としての矜持と教養を身に付けた眞の国際人の養成です。学園創立当時の国際情勢と多くの共通点がある現在、今一度、「国家・社会の負託に応える有為の人材を育成する」という「建学の理念」を再確認し、一流の国際人を養成

しなければなりません。

私たちがめざすのは、常に新しい文化を創造し、国家をリードしてきた奈良の地で、伝統に培われた「教養教育」、

## 附属博物館

創立70周年記念展  
「帝塚山大学へようこそ!!  
—来て見て知ろう TEZUKA の歴史—」

を開催

帝塚山大学を設置する学校法人帝塚山学園

は、今年で創立70周年を迎えました。そのことを記念して、帝塚山大学附属博物館では、

特別企画展「帝塚山大

学へようこそ!! —来て見て知ろう TEZUKA の歴史—」を5月13日から6月18日の間、開催しました。

ロビー展示室では、「帝塚山学園の歩みと教育理念」をテーマに、帝塚山学園の歴史や、校章の由来等を紹介。

第2展示室では、「受け継がれる帝塚山教育の伝統」をテーマに、帝塚山大学、帝塚山短期大学の教育理念である

「個性の尊重」が開学とともにどのよう

うに培われてきたのか、帝塚山短期大學開学時に設置された文芸科や家庭生活科を紹介し、短期大学のシンボルともいいうべき円型校舎での講義風景や、卒業制作展、課外活動についてもわかりやすく説明しました。

また正面奥の展示ケースには、短大や大学が刊行した学術研究誌が展示さ

れ、帝塚山大学コートでは日本の女子大学としては初めて設置された教養

学部の紹介や、大学の歴史の中で大き

な転機となった1987年の経済学部の設置やそれに伴う男女共学化、19

99年の教養学部から人文科学部への改組転換、さらには2004年の大学

附属博物館設置などを取り上げました。

期間中、卒業生や在学生を含む多くの方々が、附属博物館を訪れ、帝塚山学園・帝塚山大学の歴史を振り返っていました。



## 特集2

## 大学の新体制について

教育とは、  
社会を支える  
次の世代を育てるここと



に社会を担う学生諸君に  
伝えるべきことを伝え、  
社会の発展に寄与する力  
を育てることであると考  
えています。すなわち、  
与えられたその場で最大  
の実力を発揮できるよう  
な人材を社会に輩出したい  
と考えています。このよ  
うな使命感を羅針盤と



学長 山本 良一

専門分野／植物生理学  
経歴／大阪市立大学助手(1972～1982)、帝塚山短期大学講師・助教授(1983～1989)、帝塚山短期大学教授(1990～2003)、同図書館長(1989～1990、1992)、同教務部長(1993)、帝塚山大学教授(2004～)、同人間環境科学研究所所長(2005～2006)、アイオワ州立大学研究員(1976～1978)、カリフォルニア大学客員研究員(1997)、大学入試センター客員教授(2006)、広島大学客員研究員(2008)、帝塚山大学学長(2008～)、帝塚山大学考古学研究所長(2010～)  
研究活動／日本植物生理学会会員、日本植物学会会員、宇宙生物科学会会員、園芸学会会員

**学生たちが、社会に出で充実した人生を送れるようになります。**平素より帝塚山大学の教育に対してご理解・ご支援いただきまして誠にありがとうございます。私は、この4月から学長に再任され、これから3年間の学長在任中、帝塚山大学の発展のために力をつくす所存でございます。  
帝塚山大学は、自由な雰囲気とのびのびとした活気にあふれた大学です。この生き生きとした大学で、学生たちが自分を鍛え、自己実現の力と社会に役割を果たす力をつけ、もって充実した人生を送ることが出来るようになつていただきたいと思います。教育とは社会を支える次の世代を育てることです。そのため設立されている学校の中でも大学の役割は大きいものがあります。

### 即戦力になる 人材育成を基盤に

さて、日本の現状は経済状況の悪化に東日本における大震災や原子力発電所の問題が追い打ちをかけています。しかし、日本は幾度となくいろいろな危機に瀕してきましたが、日本はその都度に英知をもってこれをのりこえてきました。私たちも、現在の状況に対する問題が追い打ちをかけています。

しかし、日本は幾度となくいろいろな危機に瀕してきましたが、日本はその都度に英知をもってこれをのりこえてきました。私たちも、現在の状況に対応する力をして克服と前進の力を尽くす必要があります。帝塚山大学の使命は、将来的

に理解・ご支援いただきまして誠にありがとうございます。私は、この4月から学長に再任され、これから3年間の学長在任中、帝塚山大学の発展のために力をつくす所存でございます。  
帝塚山大学は、自由な雰囲気とのびのびとした活気にあふれた大学です。この生き生きとした大学で、学生たちが自分を鍛え、自己実現の力と社会に役割を果たす力をつけ、もって充実した人生を送ることが出来るようになつていただきたいと思います。教育とは社会を支える次の世代を育てることです。そのため設立されている学校の中でも大学の役割は大きいものがあります。

**世界的な視野を持つ**  
本学の理念は、広い国際的視野の上に、人間としての深い自覚と高い識見を持ち、社会の要請に応え得る教養と創造力を備えた人材を育成することです。国際的な視野から多様な文化、歴史、伝統、そして地理的な環境を理解し、教養と専門性を兼ね備えた人材養成を進めます。

### 人間と人間が触れ合う場

何より教育機関とは、人間が学問を媒介にして人間と触れ合う場だと思します。そういう意味で、教職員が学生と身近に触れ合う機会を増やすことがとても大切です。今後ともそのような場を広げていくように努力して参ります。こうした「きめ細かな教育」を通じて、私たちは学生各人の内部に持っているもの——「のびしろ」——を引き出すことによって、自己実現できる人材を育てたいと考えています。

関係の皆様には帝塚山大学の教育に対するご理解とご支援、そしてご協力を心よりお願い申し上げます。



## 学部・大学院組織図



2012年4月

経営情報学部を経営学部に改組

## 情報技術(IT)を学び

ビジネス社会に必要な知識を体系的に修得

「経営(企業経営コース)(観光経営コース)」「会計コース」「情報コース」のコースを設置

IT時代に呼応した経営や会計の知識・センスを身につける

就職に有利な資格取得を徹底サポート

関西初! 2012年4月

大学院心理科学研究科 心理科学専攻 誕生!

ここでのサイエンスで人々の幸せに貢献する

## 臨床心理学専修

(財)日本臨床心理士資格認定協会から「臨床心理士」第1種大学院に指定されており、心のケアとサポートの専門家をめざす。

## 心理学専修

心理学の科学的アプローチにより人間行動の理解とメカニズムを解析し、社会問題の解決をめざす。

5つの研究領域からアプローチ。わが国での心理学的分野の高度専門的職業人および国際的心理学研究者を育成する。

## 5つの研究領域 5 Research Approaches

神経生理学研究  
Neurophysiology知覚心理学研究  
Perceptual Psychology社会心理学研究  
Social Psychology交通心理学研究  
Traffic Psychology臨床心理学研究  
Clinical Psychology

## 副|学|長|の|主|な|職|務|分|担

## 落合 史生 副学長

## 担当分野

- 広報部門（広報委員会委員長）
- 教学支援部門（教務委員会委員長・スポーツユニット運営委員会委員長）
- 自己点検・評価部門
- 将来構想企画担当部門
- 生涯学習部門
- 社会連携・産学連携・地域貢献部門
- 研究支援部門（補助金・研究倫理関係を含む）
- 情報教育研究センター部門
- 大学後援会関係



## 中山 伸 副学長

## 担当分野

- 学生活動部門（学生生活委員会委員長）
- 国際交流部門（国際交流委員会委員長）
- 外国人留学生センター部門（外国人留学生センター長・同センター運営委員会委員長）
- 人権教育部門（人権教育推進実行委員会委員長）
- キャリアセンター部門（キャリアセンター委員会委員長・エクステンション特別資格セミナー運営委員会委員長）
- 図書館部門（図書館長・図書館運営委員会委員長）
- 出版会部門（出版委員会委員長）
- 大学同窓会関係



## 岩井 洋 副学長

## 担当分野

- TIES関連部門（TIES教材開発室長・同運営委員会委員長）
- 教学支援部門（FD推進室長・同運営会議議長）
- 全学共通教育センター部門（全学共通教育センター運営会議議長）
- 学習支援室部門（学習支援室運営委員会委員長）
- 大学生の就業力育成支援事業（就業力GP）推進関係



## 役|職|者|紹|介

## 学部長・副学部長

## 人文学部・人文科学部

学部長  
大西 智之副学部長  
中島 一裕

## 経済学部

学部長  
伊原 豊實副学部長  
高橋 泰秀大学院  
研究科長

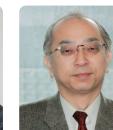
## 大学院

人文科学研究科長  
関根 俊一

## 法学部・法政策学部

学部長  
飛世 昭裕副学部長  
閔 静雄

## 経営情報学部

学部長  
佐藤 雄一副学部長  
益田 照雄

## 現代生活学部

学部長  
小林 美和副学部長  
富安 郁子

## 心理学部・心理福祉学部

学部長  
蓮花 一己副学部長  
相川 貴文

## 経済学研究科長

法政策研究科長  
中川 幸郎法政策研究科長  
中川 幸郎

# 就職支援

2012年卒業予定の学生を対象に毎日コミュニケーションズが実施した「2012年卒マイコミ内定率調査」の調査結果によると、4月時点の内々定率は全体で前年と比較して11・2ポイント低い19・8%にとどまつており、東日本大震災の影響で、大手企業を中心とした企業が選考スケジュールを6月以降に延期したためと見られています。

景気の低迷に加え、東日本大震災の追い討ちを受けた形で繰り広げられている就職活動において、学生が早期内定を獲得するために、帝塚山大学では、キャリアセンター

を中心に、平成22年度文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に選定された取組「卒業生・保護者と大学の協働型キャリア支援」など、新たな内容を附加したキャリア支援の様々な取り組みを行っています。

## キャリアセンターの取り組み

「就職氷河期の時代といわれているけど、卒業後の就職先がないってホント？」  
この基本的な質問にお答えし、支援していくのがキャリアセンターの使命です。

近年、就職内定率が年々下がってきて

いる」とマスコミ等で報道されており、その原因は企業側の採用数が少なくなってきたからだと思っています人は多いと思します。

しかし実情を見てみると、就職活動をする学生が、自分の判断で誤った就職活動をしたり、途中で活動を諦めたりすることが大きな要因となっています。また、テレビのCMで流れている飲料品のメーカーばかりに応募して、本来自分にあった会社にトライしていないという、いわゆるミスマッチをしていることは原因の一つです。

キャリアセンターでは、就職活動の流れや準備について、個人面談を通じてそれに対応する支援をしています。今回はその中から2つの取り組みを紹

介します。

### ■個人面談

卒業後の進路を決めるということは、人生の中でも大きなターニングポイントになります。民間企業への就職以外



にも公務員・大学院へ進学・自営を手伝うなど様々な選択肢があります。今まで経験したことのない不安や壁を打ち破るには1人では困難です。キャリアセンターでは、3年生の秋から全員と個人面談を実施していますが、1年生、2年生の方でも気軽に足を運んでください。

### ■キャリアカレンダー

企業が見ているのは、単に受け答えのテクニックではなく、学生時代に何をしてきたかという「その人が取り組んだ事」です。キャリアセンターでは、充実した学生生活を送るために、1年次からキャリアカレンダーを作成し、学生が明確な目標を定めて、今何をするべきかを見つけてもらうお手伝いをしています。

**■お知らせ**  
後期より、いよいよ文部科学省支援事業「卒業生・保護者と大学の協働型キャリア支援」の取組、帝塚山大学卒業生による講義「TF講座」や、「取材型インターンシップ」が始まります！各取組の様子については、次号にてご報告いたします。

## キャリアカレンダーを活用して 夢を実現させる4年間を計画しよう！

**目的意識を持って行動すれば道は開けます！**

キャラセンターを利用して、就職活動の不安を吹き飛ばそう！

## 第5回 あかね祭

2011年4月30日

テーマ「○～えん～」に  
様々な思いを込めて

第5回あかね祭を、4月30日、学園前キャンパスのハートの広場を主会場に開催しました。

あかね祭は、新入生歓迎会行事の一環として、学生達が企画、運営しているもので、新入生や在学生約600人、地域の人たち約900人の合計約1500人が参加、盛り沢山のイベントを満喫しました。

今回のテーマは「○～えん～」。このテーマには、人と人との繋がりを示す「縁」、新入生の入学を祝い、皆で盛り上がるという意味をこめての「宴」、ステージや各教室で学生が披露する「演」、そして、東日本大震災の被災者への思いを伝える「援」といった、様々な思いが込められています。

当日は、ハートの広場にテント張りの模擬店が並び、また、新鮮なキャベツ

や大根、たまねぎなどの激安野菜市もあり、いずれも完売する繁盛振り。広場のメインステージでは、クラブ・サークル紹介、ビンゴゲーム、ちびっこ達に大人気の仮面ライダーショー、吉本のお笑いLIVE、ダンスサークルの実演などが繰り広げられ、多くの人々がステージを囲みました。

16号館の2階ホールでは、本学茶道部による実演が行われ、その他の教室では、サークル「どれみ♪」による人形劇の上演や、帝塚山BBSサークルや考古学研究会による活動展示、サークルTAGGによる作品展示なども行われ、遅くまでキャンパス内は賑わっていました。

Welcome to  
AKANESAI



心理学部  
心理学科

## 心理学研究会を立ち上げる

心理学科では、今年度より月1回のペースで、心理学研究会を開催しています。記念すべき第1回研究会は、4月27日に開催され、演者は本学心理学部教授で、こころのケアセンター長でもある三木善彦先生が、「内観療法の理論と実際～東洋で創始された内観療法が西洋の心理療法に寄与するもの～」を題目として担当しました。

三木先生は「内観療法」を日本中、世界中に広めた、言わざと知れた第一人者であり、昭和58年に奥様である三木潤子先生と奈良内観研究所を開設し、現在も面接指導にあたっています。それだけに当日は夕刻からという遅い時間にも関わらず、多くの教員や大学院生、学部生が聴講に訪れ、大変に熱気のある研究会となりました。発表の内容は、「内観」の実際の方法や、内観を行われた方の事例、「内観療法」の理論や精神分析療法との比較など多岐に亘るもので、研究会の参加者からは「内観療法についての理解が深まった」という意見が多く出ていました。研究会終了後には懇親会も行い、こちらも大変に盛会でした。心理学研究会は、学内のみならず学外の皆様の参加も歓迎いたします。



現代生活学部  
こども学科

## 理論と実践で確実に学ぶ

こども学科の学生全員が1年生後期に受講する「基礎演習Ⅱ」では、昨年度から、様々な実習を通して、自分のやりたいこと、学びたいこと、さらには自分の進むべき方向を探る取り組みをしています。

その一つは、学部が開設している「子育て支援センター」で実施している「つどいの広場」に参加し、地域の親子と遊ぶ実習です。実習中はその記録を撮影し、実習後に学生各自がそれを見て、自分と子どもとのかかわりを省察します。

もう一つの取り組みは、同じキャンパス内に学園の幼稚園・小学校がある強みを生かして、帝塚山幼稚園および帝塚山小学校への見学を経験します。

「子どもが好きだけでは、小さい子どもとうまく遊べない」「やっぱり幼稚園の先生になりたい！！って思った」「小学校、すごくよかった！」などの学生の感想からもわかるように、実際の子どもたちと触れ合することで学生自身の将来像が明確になっていきます。

このように、理論と実践との間を行き来しながら、こども学科では学んでいます。



経営情報学部  
経営情報学科

## 茶道を通じたマナー講座

経営情報学部では、1年生の「基礎演習」の授業の中で茶道を学びます。茶道には、相手に感謝し、それを伝えるための動作や言葉がたくさん盛り込まれています。日本文化である茶道を通じてコミュニケーションや礼儀を学ぶために、経営情報学部では大切に続けてきた講座です。

茶道講座は、教室に畳を敷きつめ、掛け軸やお花を飾る床の間も準備された即席の茶室で行われます。当時は、裏千家名誉師範の秦宗月先生にご指導いただきました。秦先生は帝塚山大学茶道部の創部以来、44年にわたり茶道部をご指導してくださり、海外でも茶道普及のためにご活躍されています。茶道部の部長であり、また経営情報学部の先輩にもあたる男子学生が、お点前を披露してくれました。初めてのお茶に戸惑い、慣れない正座を我慢しつつも、楽しんでいる学生達の姿が見られました。



法学部 法学科

## 倉田哲郎・箕面市長をお招きして「行政実務講座」を実施

法学部では、4月25日に「行政実務講座」として倉田哲郎・箕面市長にお越しいただき「行政実務講座」を実施しました。

「行政実務講座」は、将来、都道府県庁や市役所等の職員をめざす学生にとって現場で活躍されている公務員の方々の実務的な話を聞くことができる、学部の中でも人気のある講座です。当日は「公務員演習」の受講生をはじめとする多くの学生が集まり、熱心に倉田市長の講義に聞き入っていました。



倉田市長は、箕面市長選時、全国最年少（34歳）の市長として全国的に注目され、東日本大震災の復興支援を大阪府下の自治体としていち早く始めたり、箕面市まちづくり理念条例を制定する等、様々な施策を積極的に打ち出すフットワークの良さが印象的な方です。

このように、法学部では今後も学生の学習意欲を喚起するような学内イベントを積極的に開催しています。もうひとつの名物講座である「警察官実務講座」も実施しました。

人文学部 日本文化学科

## 清水ゼミを中心に、中古文学会関西部会の会場校として源氏物語の資料を展示

6月11日午後2時から、学園前キャンパス16号館9階で、中古文学会関西部会第28回例会が開催されました。中古文学会の委員を務める清水婦久子教授を中心となり、鈴木博子准教授や、清水ゼミの学生達が協力して、全国から参加された学会員の先生方80数名をお迎えし、手分けして会場設営、質疑応答のマイク係や受付などをしました。また、発表会場の隣の教室では、源氏物語の資料展示を行いました。清水ゼミの3年生は、事前に清水教授から解説を受けながら様々な源氏物語版本の見分け方の指導を受け、当日は学生だけで複雑な展示資料とキャプションを手際よく並べました。展示資料のうち、帝塚山大学蔵『光源氏系図』は、源氏物語古系図の中でも最も古い系統に位置づけられる貴重な資料で、古写本や文献の専門家の先生方も「良い資料ですね」と見入っておりました。

また、江戸時代の同じ版本でも、出版時期によって版式や刊記が異なることを原本の展示と詳しい資料解説によって示しました。これらは、平成20年に京都文化博物館で開催された「源氏物語千年紀展」「読む、見る、遊ぶ 源氏物語の世界展」に清水教授が出展したもので、その原本を間近で見られるとあって、参加者も学生も熱心に鑑賞していました。



各学科の取組やその他の話題は、HPで紹介しています。

詳しくは[こちら](http://www.tezukayama-u.ac.jp/faculty/) http://www.tezukayama-u.ac.jp/faculty/ 気になる学部をクリック!!**人文学部 英語コミュニケーション学科****新入生特別オリエンテーションを実施**

4月2日、3日の両日にわたって、新入生のための特別オリエンテーションを開催しました。今年度は、このような研修の専門機関であるランニング・パリュー社の「自己の探求」というプログラムを導入し、学生と教員が一緒になって2日間の集中プログラムに参加しました。

1グループ、5～6人に分かれて、「総当たりインタビュー」「記者会見」「価値観の交流」「イメージ交換」などをテーマとして様々な活動を行う中、他者を鏡とした相互交流を通して、自分自身の考え方やコミュニケーションの取り方が無理なく意識化されていきます。たとえば、宇宙で遭難したと仮定して、その所持品の重要度に順番をつけて、各人の違いを話し合うといった経験は、サバイバルへと向けた仮想現実の中で、皆の価値観について真剣に考える良い契機となりました。このような密度の濃いプログラムの流れの中で、気が付けば学生相互の人間関係がしっかりと結び合わされ、楽しさと共に友達の輪がしっかりと広がっていました。

プログラム開始前には、緊張して不安げな様子であった学生たちも、次第に笑顔とリラックスした表情へと変化していく、プログラム終了時には、大きな一体感と充実感に包まれていました。

新入生たちのこれから的学生生活での活躍がとても楽しみです！

**現代生活学部  
居住空間デザイン学科****コンクリートの試験および  
強度用試験体の作製**

「建築実験」の学外授業として4月19日に住友大阪セメント株式会社セメント・コンクリート研究所にてフレッシュコンクリートの試験および強度用試験体の作製を行いました。同社の鈴木宏信非常勤講師から施設の概要や安全に関する説明を受けたのち、コンクリートの練混ぜ、フレッシュコンクリートの試験および今後実施する強度試験のための試験体の作製をセメント・コンクリート研究所の方々の指導を受けながら班ごとに実験を行いました。

初めて体験する固まる前の軟らかなコンクリートに戸惑いながらもスランプ試験や試験体の成型にチャレンジし、「授業で勉強したスランプ試験を実際にうことで、コンクリートの性質が理解できました」という学生たちは、コンクリートで服を汚しながらも、新鮮な気持ちで学んでいました。

**現代生活学部 食物栄養学科****管理栄養士国家試験現役合格率、全国平均を上回る！**

第25回管理栄養士国家試験の合格発表が5月9日にあり、本学の現役合格率が85.4%、現役合格者数が82名となりました！

合格率の全国平均が40.5%、管理栄養士養成課程の現役合格率の平均が82.1%であるのに対して、本学の食物栄養学科では、これらの平均を上回る合格率85.4%を実現することができました。

これは、食物栄養学科に国家試験対策室を開設し、受験対策のための特別演習講義のアレンジや、能力別にクラスを編成し各クラスを複数教員が担当するなど、国家試験合格に向けての徹底した個人指導を行った成果だと考えています。これからも、学科一丸となって、管理栄養士をめざす学生へのサポートを更に充実させていきます。

**心理福祉学部  
地域福祉学科****児童自立支援施設を見学**

6月9日、地域福祉学科・才村教授の「ゼミナールⅠ」の授業の一環として、大阪府柏原市にある大阪府立修徳学院（児童自立支援施設）の見学に行きました。児童自立支援施設というのは、非行や家庭環境、その他の理由により、生活指導を要する子どもたちに対して、心身の健全な育成を図り、自立のための支援をする施設です。子どもたちは恵まれた自然環境の中で、専門の資格をもつ夫婦と生活を共にし、学習、作業、スポーツなどを通じて伸び伸びと育っています。

修徳学院は、大阪ドームの約4倍の広さで、恵まれた自然環境の中にあり、小舎夫婦制で指導しています。「小舎夫婦制」とは、夫婦が父母の役割をもってひとつの家に住み、非行少年8人～12人の援助を行なうものです。

ここで長年、非行の子どもたちと起居を共にして援助の仕事をしておられる児童自立支援専門員の方から、非行少年への援助の秘訣などのお話を伺うことができました。

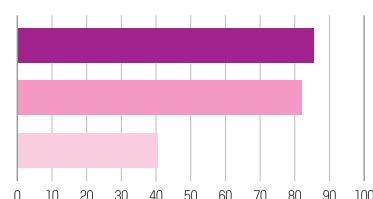
**経済学部 経済学科****経済学部学生懸賞論文の表彰式**

5月26日、平成23年度経済学部学生懸賞論文の表彰式を行いました。表彰式では、「食料・エネルギー争奪戦～日本の行方～」というタイトルで今井綾さんと喜多晃子さんの共著論文が最優秀賞に選ばれました。優秀賞は計4組が選ばれ、「日本を支える産業を探そう」というタイトルで坂口敦人君、梅本美冬さん、森下有可里さんの共著論文、「CDはなぜ売れなくなったか」で湯浅善文君の論文、「世界は意外な形でも繋がっている！～世界の治安と経済の関係について～」で藤田匡伸君の論文、「若者の\*\*離れとその要因について」で長沢翔平君の論文がそれぞれ表彰されました。また努力賞として、「自動車産業と環境問題～地球温暖化は止められるか？～」(共著)、「ECOによる経済効果」(単著)、「税金について」(単著)、「ゲーム依存症について」(単著)、「オタク文化による経済効果ゲーム市場の現状」(共著)が表彰されました。

この学生懸賞論文は毎年経済学部で、経済・経営に関するテーマで学部生を対象に募集しており、厳正なる審査で受賞論文が選定されます。そして受賞者には賞状と図書カードが贈られます。経済学部では今後も、学生懸賞論文を通して学生の勉学意欲向上に努めています。

**第25回管理栄養士  
国家試験合格率**

■帝塚山大学(現役)  
■全国平均合格率(現役)  
■全国平均合格率(全体)



# 帝塚山学園特別奨学生・褒賞金について

平成23年度の帝塚山学園特別奨学生が別表のとおり決定し、東生駒、学園前両キャンパスで表彰式が行われました。これは「帝塚山学園特別奨学生制度」に基づくもので、1年生は入学試験成績の上位10%以内の学生、2年生は前年度特別奨学生で1年次の成績が上位10%以内の学生が表彰され、奨学生が支給されるものです。今年度は43名の学生が選ばされました。

表彰式で山本良一学長は「特別奨学生金受給者であることを誇りに思い、模範学生として今後もがんばって欲しい」と激励。その後、各学科の代表者に表彰状を手渡しました。

また、平成22年度の帝塚山学園特別褒賞金には、19人の学生が選ばされました。これは、「帝塚

## 帝塚山学園特別奨学生・褒賞金を支給

山学園特別褒賞金制度に基づくもので、特設資格セミナーのレギュラーコースで定める資格または試験あるいはそれと同等以上と認められた資格を取得するか、試験に合格した学生に、

帝塚山学園が褒賞金を支給するものです。

このほかにも各学部

では、前年度の成績が優秀であった学生等をそれぞれ表彰し、各学部長らが表彰式で栄誉

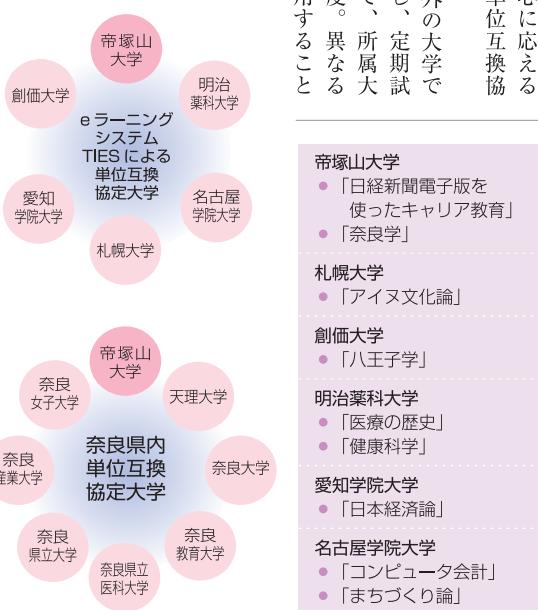


「専門分野についてさらに広く学びたい」「関連分野や専門外の分野を学んで視野を広げたい」など。学生のさまざまな知的探究心に応えるため、本学は奈良県内の大学間で「単位互換協定」を結んでいます。

「単位互換制度」とは、所属大学以外の大学で開講されている特色ある授業を受講し、定期試験等を受験して修得した単位について、所属大学の（卒業）単位として認定する制度。異なる学風のところで、多様な学習機会を活用することは、学生生活をより充実させてくれます。

今年度は、天理大学、奈良大学、

奈良教育大学、奈良県立医科大学、奈良県立医療大学、奈良県立医科学大学、奈良県立医療大学、奈良県立医科学大学、奈良県立医療大学、「TIES」を利用して、北海道、関東、東海、近畿各地域の6大学間



## 知つてゐる？ 帝塚山大学の学びのサポーターズ制度 大学の垣根を超えて、多彩な学習機会を活用しよう！

において遠隔授業での単位互換も実施しています。各大学の履修可能な科目は次の通り。

- 帝塚山大学
  - 「日経新聞電子版を使ったキャリア教育」
  - 「奈良学」
- 札幌大学
  - 「アイヌ文化論」
- 創価大学
  - 「八王子学」
- 明治薬科大学
  - 「医療の歴史」
  - 「健康科学」
- 愛知学院大学
  - 「日本経済論」
- 名古屋学院大学
  - 「コンピュータ会計」
  - 「まちづくり論」

## ■ 平成23年度 帝塚山学園特別褒賞金 対象資格一覧

ランク	取得資格
A ランク 支給金額 50万円	(1) 公認会計士（補） 資格取得 (2) 国家公務員Ⅰ種 合格 (3) 税理士 資格取得 (4) 司法書士 資格取得 (5) 弁理士 資格取得
B ランク 支給金額 30万円	(6) 応用情報技術者 資格取得 (7) 教員採用試験（都道府県）（中高）合格 (8) 地方公務員上級 （都道府県・政令指定都市 ・東京都特別区）行政職 合格 (9) 国家公務員Ⅱ種 合格 (10) 国税専門官試験 合格 (11) 税理士（累積2科目以上） 合格 (12) CCNP（主要2科目） 合格 (13) 情報セキュリティースペシャリスト 資格取得 (14) 日商簿記1級 合格 (15) 中小企業診断士 資格取得 (16) 社会保険労務士 資格取得 (17) 行政書士 資格取得 (18) 不動産鑑定士 資格取得
C ランク 支給金額 10万円	(19) 宅地建物取引主任者 資格取得 (20) 基本情報技術者 資格取得 (21) 2級ファイナンシャル・プランニング 技能士 (22) TOEIC 750点以上 得点 (23) CCNA 資格取得 (24) 通関士 資格取得

※上記資格と同等以上と認められた資格を取得するか、試験に合格した場合も褒賞金を支給することができます。詳細は「帝塚山学園特別褒賞金受給者推薦に関する規程」（学生手帳に記載）を参照してください。

## ■ 平成23年度 帝塚山学園 特別奨学生 受給者一覧

学 部	学 科	年 次	氏 名	学 部	学 科	年 次	氏 名
人文学部	日本文化 学科	1	松田 一樹	現代生活 学部	食物栄養 学科	1	古淵 陸行
		2	田井 梨紗				高田 奈実
	英語コミュニケーション 学科	1	尾崎 由有				土平 佳苗
		2	若山 桜子				和田 千尋
		2	平田 奈甫				戎井 舞
							弓削 蓮藏
経済学部	経済学科	1	近藤 祐	居住空間 デザイン 学科	井上友梨子	1	井上友梨子
		1	山本 純香				白石 光
		2	吉羽 杏奈				青山 聰志
		1	金本 恵美				扇田 真希
		2	小林 未生				平野 詩織
		2	島田 浩平				高井 郁哉
経営情報 学部	経営情報 学科	1	二宮 真子	こども学科	高橋 奈津	1	高橋 奈津
		2	清水 啓太			2	飛松 美帆
		2	竹内三由希				太田 直希
							小林真梨子
							中村 宏太
							早川 未夢
法学部	法学科	1	岡村 真	心理学部	心理学部	1	山田 貴裕
		1	田中 郁充				西原彩希子
		2	中野 貴文				浜本 圭介
		2	津山 愛実				山本 充
		2	二階堂祥子				進藤 江理
心理福祉学部							
地域福祉学科							

## 大 学 院 所 藏 資 料 紹 介

# 大和国山辺郡永原村絵図控

ひかえ

帝塚山大学大学院 人文科学系研究科  
日本伝統文化専攻博士後期課程一年

中根 麻貴

今回紹介する資料は、文政九（一八二六）年七月に描かれた『大和国山辺郡永原村絵図』です。

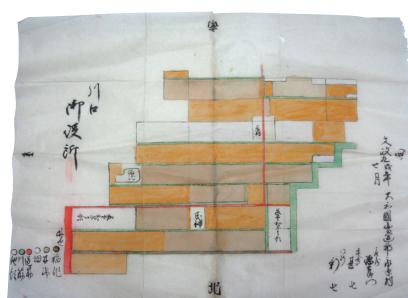
永原村は、江戸時代後期から明治十二（一八八九）年までみられる村名で、現在の天理市永原町を示しています。図中に「川口御役所」の記載があり、大阪に置かれていた幕府の川口奉行所の役所に提出した絵図の控えであることがわかります。

白色の部分は烟で、黄土色の部分では木綿を育てていたようです。赤線は道筋を、水色の

線は水路を表現しています。村内には「居村」と書かれた居住区域の他、溜池や氏神があつたことがわかります。

村内北部に位置する「氏神」と書かれた部分には現在、御靈神社があります。同社では、明治維新まで雨乞祈願成就の際には棒振と称し六尺棒を持ち、しゃぐま赤熊という赤く染めた毛のかぶりものをして石上神宮に参拝したといいます。

江戸時代後期の永原村の様子を現在に伝える、貴重な資料です。



## 幽 霊

帝塚山学園評議員（元・帝塚山大学学長）  
国立歴史民俗博物館名誉教授・文学博士

岩井 宏實

夏は怪談と幽霊の季節。夏芝居や盆興行に幽霊物が多く扱われるのは、盆の精霊祭の時期の前後だからにはかならない。ところで、我々の頭の中に描かれている幽霊には足がない。だが、もとは足があったようである。実際、幽霊の足音というものも、我々の空想を刺戟するせいか、非常に効果的である。最も、怖い足音が、三遊亭円朝の「怪談牡丹灯籠」のカラソコロンという下駄の音である。

この工夫は江戸の河原座の鶴屋南北と名優尾上松助によつてなされ、文政八年に三代目尾上菊五郎によつて上演

された、怪談狂言「東海道四谷怪談」が決定版になつた。この狂言で、生爪のはげる工夫、髪の毛の抜ける工夫、反面仮髪を用いての変装、提灯から幽霊の抜け出るシーンなど、さまざまの新工夫がなされ、幽霊芝居の一つの型を作つたのであつた。

この尾上松助が円山応挙の足を見せない幽霊の絵などを参考に扮装を考えた。そこから幽霊には足が無いという感覚が敷衍し、足が無いのに力

## 図書館からのお知らせ

今年4月より従来のWindows版からWEB版への図書館システムを新規に導入しました。それ

に伴い、自分の借出状況や図書館からの連絡事項を確認できる「マイライブラリ」機能を利用する

ことが可能になりました。  
東生駒キャンパス図書館では、  
今年8月8日(月)～10月10日(月)の

約2カ月間、耐震補強工事のため、金館閉館になります。工事期間中は、立入禁止になりますので、図書の借出などは、閉館までに手続きをお願いします。なお、図書館務室は、工事期間中、3号館3階会議ホールにて業務を行っています。学園前キャンパス図書館は通常どおり開館しています。

## 本 学 教 員 の 執 筆 図 書 の 紹 介

**語源と組立からわかる  
医学・生命科学の英単語らくらくマスター**

山本良一（帝塚山大学学長）著 オーム社／￥2,310（税込）

**日本の美術 第541号 金剛鈴と金剛杵**

関根俊一（人文学部 日本文化学科教授）著 勲賀ヨウセイ／￥1,850（税込）

**国宝「源氏物語絵巻」を読む**

清水帰久子（人文学部 和泉書院）著 ￥2,940（税込）

**よくわかるメディア法**

羽瀬雅裕（法学部准教授）共著 ミネルヴァ書房／￥2,940（税込）

**犯罪被害者のために何ができるのか**

「英國の尊厳」先進的ビジョンニアプローチ

柏野健三、才村眞理、杉本正（心理福祉学部 地域福祉学科教授）著

周防美智子、高田さやか（心理福祉学部 地域福祉学科講師）訳

帝塚山大学出版会／￥1,260（税込）

**大好きなんだから、真実を話しておきたくて  
精子・卵子・胚の提供により生まれたことを  
子どもに話すための親向けガイド**

オリビア モンソウ著 才村眞理（心理福祉学部 地域福祉学科教授）訳

帝塚山大学出版会／￥1,000（税込）

**唱歌・童謡・わらべ唄の伴奏和声**

**問題の分析と解決のための補正・改作事例集**

村尾忠廣（現代生活学部 じどう學科教授）著

帝塚山大学出版会／￥2,000（税込）

## 美術史を学ぶ

日本伝統文化専攻の「美術史」のゼミでは、日本・東洋の美術工芸研究を中心としており、博士前期課程3名、博士後期課程5名が在籍しています。各自が研究を進めるテーマは、日本彫刻史が5名、絵画史が1名、工芸史が2名で、対象地域は中国や日本各地に及び、非常に広範にわたっています。

前期課程のゼミでは、史料講読を中心に基盤知識の充実を図ることを目的としており、大学院が所蔵する文化財を実際に使用しながら、様々な美術工芸品の調査法や取扱法も学んでいます。後期課程では、各自の進めていた研究成果の発表も頻繁に行なながら、論文や口頭発表に向けにわたりています。



今年新たに仲間に加わった大学院生たち

平成22年度臨床心理士試験における本学の現役合格率が、6.6%で現役合格者が8名となり、全国平均の6.1%を上回りました。臨床心理士の試験まで、院生たちは修士論文作成に奮闘して大学院を修了

し、春から昼間は臨床活動やさまざまな研修会や学会に参加して臨床の知識と技術を磨き、夜は相互に助け合って受験勉強して、この成果を上げました。そのような努力の集大成ですが、指導に当たる先生方はさらに合格率を高めるよう策を練っています。  
人文科学研究科臨床社会心理学専攻は、(財)日本臨床心理士資格認定協会から「臨床心理士」の受験資格を取得できる第一種大学院に指定されています。今年新たに15名の学生を大学院に迎え入れた臨床社会心理学専攻は、来年4月に、研究科を独立させて、心理科学研究科心理学専攻（博士課程）に改組します。教育研究内容の一層の充実を図り、臨床心理学専修は「臨床心理士」の第一種指定大学院として、活発な活動を展開していきます。

## 人文科学 研究科／臨床社会心理学専攻 臨床心理士試験の合格率が全国平均を上回りました！

### 人文科学 研究科／臨床社会心理学専攻



も充実しており、奈良県内や京都・東寺、島根・鷲淵寺などの寺院等で実施しています。さらにここ数年は京都府京丹後市の市史編纂に伴う現地調査を実施し、調査・研究能力の向上を図っています。

また、美術工芸品に関するフィールドワークの準備にも万全を期しています。定期的に前期・後期合同の学外見学会や研究会を実施しており、活発な議論が行われています。

## 研究者をめざす！岩根ゼミにクローズアップ



平成18年度に選定された文部科学省委託「产学連携による実践型人材育成事業『長期インター

ンシップ・プログラム開発』が終了いたしました。本取組ではコンソーシアム分野に特化して開発から活用・管理までのすべてのプロセスに対応的として、インターネット等のさまざまな活動を行い、学外からも高い評価を得ました。また、同プログラムにおいては、法政策研究科世界経済法制専攻の大学院生が3ヶ月間の長期インターンシップに積極的に参加する等、中心的な役割を果たしました。

3月11日には東生駒キャンパスにおいてシンポジウム「帝塚山大学5年間のあゆみ」が開催され、同プログラムに基づいたプロジェクトの集大成としてまとめることができました。本

経済学研究科では、研究者志望コース、税理士志望コース、社会人向け修士号取得コースの3つのコースを設けており、多様化する大学院教育の社会的および国際的要請に応えるよう教育課程を組んでいます。なかでも毎年留学生からの志望が多い研究者志望コースでは、現代経済・現代企業の現状と未来を自ら分析・予測できる人材を育成することを目的としています。

岩根ゼミでは現在、この研究者志望コースを選択した4人の大学院生が、修士号の学位取得をめざして経済学の基礎から、データ処理の方法、論文作成の方法に至るまで細かい指導を受けています。岩根ゼミでは特に、現代の金融システムや銀行行動を中心テーマに、学生主体の報告形式で活発な議論が行われています。



す。ゼミ所属の博士前期課程1年の留学生トウ・ウさんは、研究テーマとして「中国の銀行民営化」に関心があり、将来修士論文に繋げたいと語ってくれました。また、同じゼミ所属の博士前期課程1年の留学生ゾウ・レイエンさんは、研究テーマとして「日米の金融危機とその対処策」に関心があると語ってくれました。

## みんなで応援に行こう!!

応援の際、選手たちにエールを送ってもらうために、「チアスティック」や「うちわ」、「マフラータオル」を大学で用意しています。

白地に青いロゴを配した「チアスティック」は、ストローで空気を入れ、打ち合わせて音を鳴らし、応援するものです。

ご入用の際は、学生生活課又は企画・広報課までお問い合わせください。



## 強化クラブ

## 女子バレーボール部

健闘!!

春季リーグ戦(3部)3位!

女子バレーボール部は5月22日、東生駒キャンパス体育館にて行われた「関西大学バレーボール連盟」の春季リーグ戦3部最終戦で、相愛大学に3-0のストレートで勝利し、8校により繰り広げられた春季リーグ戦3部は終了しました。



リーグ戦序盤は苦戦しましたが、徐々に調子をあげ、終盤は3連勝を果たし、結果4勝3敗の3位と健闘しました。帝塚山大学女子バレーボール部は、魚井監督の指導の下に次期も3部リーグ優勝をめざして厳しい練習に励んでいます。今後とも女子バレーボール部への応援をよろしくお願ひいたします。

関西大学バレーボール連盟・春季リーグ日程・結果(3部リーグ)  
(出典:関西大学バレーボール連盟HP)

【第1日】	4/17(日)	●帝塚山大 2-3 大阪教育大 ○
【第2日】	4/24(日)	●帝塚山大 1-3 大阪女子短大 ○
【第3日】	4/29(金・祝)	○帝塚山大 3-2 関西外国語大 ●
【第4日】	5/5(木・祝)	●帝塚山大 1-3 関西大 ○
【第5日】	5/8(日)	○帝塚山大 3-2 京都大 ●
【第6日】	5/15(日)	○帝塚山大 3-1 常磐会短大 ●
【第7日】	5/22(日)	○帝塚山大 3-0 相愛大 ●

## 帝塚山BBSサークル

帝塚山BBSサークルでは、5月14日、「サタデー・ペタンク大会」を奈良市西部公民館分館横児童公園にて開催しました。ペタンクとは、フランス発祥の球技で、地面に描いたサークルを基点として木製の目標球(ピュット)に金属製のボールを投げ合って、相手より近づけることで得点を競うスポーツです。

参加した児童からは、「楽しかった！！」「いつものサタデーより楽しい！！」「またね！！」といった声が寄せられ、ペタンク大会は、大いに盛り上がりました。BBSサークルの会長を務める服田将史さん(心理福祉学部地域福祉学科3年)は、「BBSサークル立ち上げから半年が経過し、今年からは主催活動に取り組み始めました。これからがとても大切な時期となっていくと思います。たくさんの経験を積み、他の協力団体とも連携しながら、協力して頑張っていきたいです。」と意気込みを語ってくれました。

BBSとは、「Big Brothers and Sisters Movement」の略称で、その名前の通り、お兄さんやお姉さんのような身近な存在として、子どもたちと一緒に遊んだり、いろんな悩みの相談にのったりなど、「同じ目の高さ」で接しながら、子どもたちが健やかに成長することのお手伝いをする青年ボランティア団体です。帝塚山大学では、昨年秋に発足しました。



## サタデー・ペタンク大会

2011年(平成23年)5月14日(土) 西部公民館学園大和分館

## 強化クラブ

## レスリング部

西日本新人戦銀メダル1名・銅メダル1名!

7月1日~3日、大阪・金岡公園体育館において西日本学生新人戦が開催され、帝塚山大学からは6名参戦しました。

グレコローマンスタイル166kg級の井上裕二選手(人文科学部日本文化学科1年)は、日本文理大学・福岡大学と1部リーグ校を破り、決勝戦は立命館大学に僅差で敗れたものの銀メダル獲得。

フリースタイル55kg級の坪井稟選手(法学部法学科2年)は、初戦から1部強豪校を撃破、準々決勝では本学の前田明彦選手(法学部法学科1年)との同門対決を制し、準決勝で福岡大学に敗れたものの、3位決定戦で九州共立大学のライバル選手との戦いに勝ち、銅メダルを獲得しました。

この大会は1部リーグ・2部リーグの一・二年生が参加する大会で、優勝者を初め入賞者は殆どが1部校という中で、2部校である本学が2名入賞したことは、大会総括でも評価されました。8月に開催される学生大会最大のイベント、全日本学生選手権には、坪井選手、井上選手、前田選手が出場権を獲得しました。



## ボクシング部

## リーグ戦(3部)準優勝!

ボクシング部は、5月8日から6月12日まで関西大学で開催された関西学生ボクシングリーグ戦(3部)において、準優勝を果たしました。準優勝は2年ぶり3度目。選手数の少なさに泣き、悲願の初優勝は果たせませんでしたが、優勝校の大坂大学とは僅か1勝の差という大接戦でした。



また、リーグの優秀選手賞にはただひとり3戦全勝(2RSC勝)した本学の今藤文也君(人文科学部英語文化学科4年)が受賞しました。本学選手の同賞受賞は初めての快挙です。

## 関西学生ボクシングリーグ(3部)成績

優勝	大阪大学	12勝3敗	3位	神戸学院大	3勝9敗
準優勝	帝塚山大学	11勝3敗	4位	関西外大	1勝12敗

## 水泳サークル

学園前キャンパスの水泳サークルは、毎週水曜日の夕方に帝塚山小学校の敷地内にある温水プールを借りて練習をしています。

その関わりから、昨年より小学校からの依頼を受けて、女子部員がアルバイトとして水泳授業で指導のお手伝いしています。対象学年は1年生から5年生。臨海学校での遠泳のための練習に時間を費やしています。



参加した宇野晴菜さん(現代生活学部食物栄養学科4年)と高部春菜さん(現代生活学部こども学科2年)に話を聞きました。「1年生は元気すぎて大変(笑)。学年によって教える内容が違うのが難しいところです。特に3年生は平泳ぎの基礎を学ぶ時なので、指導も慎重に行っています。自分が泳ぐのとは違って子ども達に教えることは、新鮮でとても楽しいです。」とのこと。部員達にとっても交流の良い機会となっているようです。小学生と大学生、プールで水入らずな友好関係を築いています。

## 研究室訪問

# 人文学部 日本文化学科

## 清水研究室

ー 先生のご専門とその研究について教えてください。

専門は、考古学です。大学時代は、大坂城や難波宮など、主に大阪で発掘をしていました。大学卒業後、樋原考古学研究所に勤め、奈良県下のさまざまなかつて寺院の発掘に携わってきました。中でも、1994年の豊浦寺の発掘調査では、金堂を発掘する機会に恵まれたこともあり、特に思い入れがあります。発掘調査の結果、金堂の実態が明らかになり、出土した瓦からは飛鳥寺や法隆寺の瓦とも関係が深いことがわかり、考古学の中でも、古代瓦の研究に傾倒していくきっかけとなつた発掘調査でした。以後、古代瓦からみた日韓の交流史を中心に研究していま

たのは、588年以降のことと考えられています。『日本書紀』の崇峻元年（588）のところに、「百濟國が仏舍利や僧などとともに、寺工（てらたくみ）2名、鑪盤（ろばん／仏塔の相輪の部分）博士1名、瓦博士4名、画工1名をおくつてきた」という意味の記述があり、彼らおよびその指導を受けた日本の職人の手により、飛鳥寺が造営されたことが、考古学的な研究からも明らかになつています。樋原考古学研究所附属博物館で、「蓮華百相」瓦からみた初期寺院の成立と展開」というテーマで日本の初期の古代瓦を展示する機会を得たのですが、その際にその時期の古代瓦をほとんど集めることができ、研究に大変役に立ちました。

なお、日本で瓦が造られるようになつたのは、588年以降のことと考えられています。『日本書紀』の崇峻元年（588）のところに、「百濟國が仏舍利や僧などとともに、寺工（てらたくみ）2名、鑪盤（ろばん／仏塔の相輪の部分）博士1名、瓦博士4名、画工1名をおくつてきた」という意味の記述があり、彼らおよびその指導を受けた日本の職人の手により、飛鳥寺が造営されたことが、考古学的な研究からも明らかになつています。樋原考古学研究所附属博物館で、「蓮華百相」瓦からみた初期寺院の成立と展開」というテーマで日本の初期の古代瓦を展示する機会を得たのですが、その際にその時期の古代瓦をほとんど集めることができ、研究に大変役に立ちました。

『日本書紀』によると、聖徳太子が建立した法隆寺をはじめとして、推古天皇の時代には全国に46カ所の寺院があつたとされています。飛鳥時代に謀反の罪で殺された有間皇子（640～658年）は、飛鳥の地で、齊明天皇の留守中にクーデターを企てた罪で処刑されました。齐明天皇の甥にあたる有間皇子は、都の留守を預かる蘇我赤兄の家を訪ね、決起を促されたとされています。皇子の宮殿は、「日本書記」に「市経家（いちふのいえ）」と記されており、地名から、生駒市の壱分町や高取町市尾が有力候

ー 昨年度末の考古学研究所主催シンポジウムで、飛鳥時代の悲劇の皇子、有間皇子の宮殿の場所について、新説を発表されています。その新説について教えてください。

『日本書紀』によると、聖徳太子が建立した法隆寺をはじめとして、推古天皇の時代には全国に46カ所の寺院があつたとされています。飛鳥時代に謀反の罪で殺された有間皇子（640～658年）は、飛鳥の地で、齐明天皇の留守中にクーデターを企てた罪で処刑されました。齐明天皇の甥にあたる有間皇子は、都の留守を預かる蘇我赤兄の家を訪ね、決起を促されたとされています。皇子の宮殿は、「日本書記」に「市経家（いちふのいえ）」と記されており、地名から、生駒市の壱分町や高取町市尾が有力候



## 古代史の舞台「奈良」で 史実を紐解く楽しさ

人文学部 日本文化学科

### 清水 昭博 准教授

大阪市立大学文学部史学地理学科日本史専攻卒業後、奈良県立樋原考古学研究所技師、主任研究員などを経て、2009年より帝塚山大学人文学部日本文化学科准教授として着任。同年、大阪市立大学大学院にて、博士（文学）取得。



ゼミの様子 お互いに研究テーマについて発表し、意見を言いあう。

奈良は、古代史の舞台となつた場所です。県内には重要な遺跡がまだまだたくさんあります。地の利を活かし、日本の歴史に触れてみてください。

— 最後に学生へのメッセージをお願いします。

— ゼミでは、どのようなことを心がけていらっしゃいますか。

「楽しく学ぶ」をモットーにしています。

— ゼミでは、どのようにことを心がけていらっしゃいますか。

たとえば発掘された瓦を手に取れば、その感触から瓦の造り手がどのような人物であったかななど、瓦一つ一つにまつわるエピソードが浮かんできたりします。考古学は、非常に道のりの長い学問ですが、少しずつ少しずつ、古代の史実を紐解いていくところが魅力ではないでしょうか。

遺跡に赴き、実際にその場所に立つと当時のイメージが浮かんできます。

いでしょうか。今後の発掘調査に期待したいと思います。



唐招提寺の出土品について、長老に説明をする。

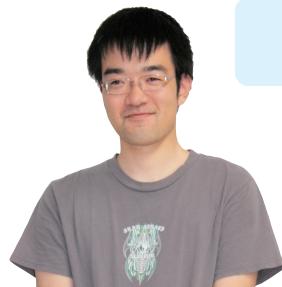
## 研究室訪問 ゼミ生の声



発掘道具に  
Close Up!

### 「手ガリ」

発掘作業のときによく使う道具の一つ「手ガリ」。長い柄の先に鉄板製の刃を付けたもので、土を掘る、削る、掃除する…と、いろいろな場面で重宝します。



中本 隆志さん（4年）

### 古代史と迷うもやっぱり考古学！

清水ゼミは大学院生も含めて仲がいいので、楽しく学べます。発表の回数が多い分、他のゼミより多く文献を見れたり、フィールドワークが多いのも魅力の一つ。

僕の研究テーマは、「弥生土器の絵画」なので、この夏、それに関連する文献ができるだけ多く読み、卒業論文への足がかりにしたいです。

### 後輩へ一言

● 考古学は、出土品に出来るだけ多く触れることが基本。めんどうくさがらず、多くの博物館や現場に行ってください。

### 清水先生を追って帝塚山大学に編入！

考古学をきちんと学べて、韓国なども含めた広い視点で研究できる先生を探した結果、清水先生にたどり着きました。やはり日本だけでなく韓国との関連について学べるのが一番の魅力。広い視点で学ぶことが出来ることは、古代社会を考える上で重要なポイントになると思います。僕の研究

は、「筒型土製品」という弥生時代から古墳時代にかけての土器を対象にしています。その成立と展開過程は、朝鮮半島との関連も交えて考えなければならないので、卒業論文ではそれらについて明らかにしていきたいと思います。



西垣 遼さん（4年）

### 後輩へ一言

● 真剣に学ぶ人には、より深く接してくれるのが清水先生。まずはどんな疑問でも相談にいってみては。きっと冗談交じりでおもしろく話してくれます！

# 「働く」とは、「自分自身をレベルアップすること常に向上心を持ち、何事にもめげず全力投球で頑張っていきたい。

卒業以来、富士ゼロックス大阪株式会社に勤務し、複合機の営業として、既存顧客のケアと継続の依頼を担当している中林さん。入社5年目にして、2010年度の営業成績では、富士ゼロックス株式会社全体で、全国一位に輝きました。その勝因について尋ねる

と、「仕事では、信頼関係を築くことを一番に心がけています。まず世間話ををして打ち解けて、お客様のニーズをしっかりとヒアリングする。学生時代の野球部の話やゼミで勉強をしていた話でお客様との会話が広がり、良好な関係を築けるきっかけになることもよく

あります。信頼をなくす時は一瞬なので、お客様と会話するときは常に緊張感をもつて接するようにしています。」

と熱く語ってくれました。

帝塚山大学硬式野球部の強化にあたり、高校監督からのアドバイスがきっかけで帝塚山大学への入学を決意した中林さんは、「クラブとゼミとアルバイトでとても忙しかったけれど、充実していました。ゼミの清水婦久子先生には、本当にお世話になりました。クラブの公式戦で、授業に出席できず、授業内容がわからなかつたときも、個別に丁寧に教えていただき、無事に卒業することが出来ました。」と在学中を振り返ります。

## メンタルコントロールと努力で良い結果が出せるように。

実は、ものすごく負けず嫌いだという中林さん。「目標を他人にあえて言うことで自分にプレッシャーを与えるようにしてます。そして、努力していることは努力しているとはつきり言う。やってないっていうのって、うまくいかなかつ

たときの言い訳に、自分に保険をかけているみたいで、ちょっとずるいと思うタチなんです。自分で逃げ場を作るのは嫌なので(笑)」と語る表情はとてもポジティブ。

この仕事に対する姿勢は、大学生時代に読んだ野球の雑誌で紹介されたアメリカ大リーグの選手のエピソードがきっかけとか。

「当時ずっと読んでいた月刊メジャーリーグに、こんな風に自分を追い込んで成功している選手が紹介されていたんです。以来、クラブでもその選手のメンタルコントロールを真似るように。試合で打席に立つ時は、「俺は絶対打つ!」って宣言したりしていましました。今では、すっかり自分のスタイルになりました。」

このメンタルコントロールと努力の甲斐もあり、在学中は、野球部で帝塚山大学初の春季一部リーグ一塁手部門ベストナイン賞に輝き、4年間でト



2005年阪神大学野球リーグ戦にて

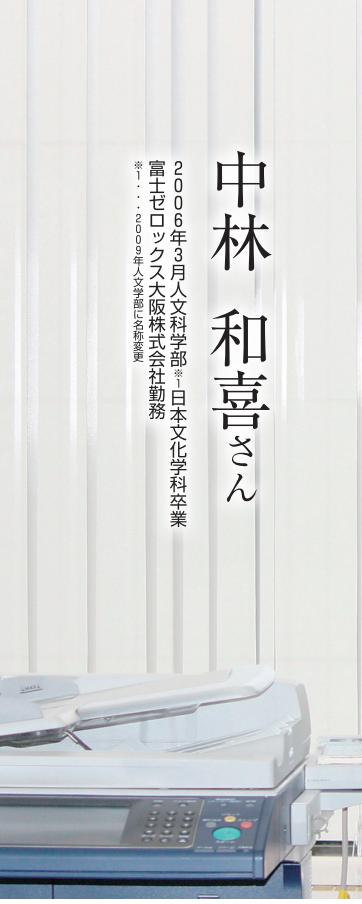
## 恩師からのメッセージ

人文科学部  
日本文化学科 清水 婦久子 教授

何度もベストナインに選ばれた中林君が野球に真剣に取り組んでいたことは明らかですが、勉強もよく頑張っていました。高校時代は野球ばかりで勉強しなかつたと話していましたが、そのことをよく自覚し、野球の練習の後に人に一倍努力し、古典文学を読む文献演習でも、古語辞典や百科事典を引いて調べ、自分なりの口語訳をして発表しました。

卒業論文のテーマは「日本野球史」です。近代文学者の正岡子規が日本で野球を広めたこと、日本の野球が大学野球から発展したことなど、野球が日本の文化と深く関わっていたことを、参考文献を読んで、4000字詰め原稿用紙40枚の論文にまとめました。この頑張りは、現役の本学野球部員にも見習ってほしいと思っています。

また、明るい性格はゼミの時間を楽しんでくれるムードメーカーでした。卒業後も他の仲間に声をかけて飲み会などをセッティングしてくれます。後輩の野球部員も中林君を尊敬していたことがよくわかりました。これからも帝塚山大学の卒業生の手本になる人として頑張ってほしいと思っています。

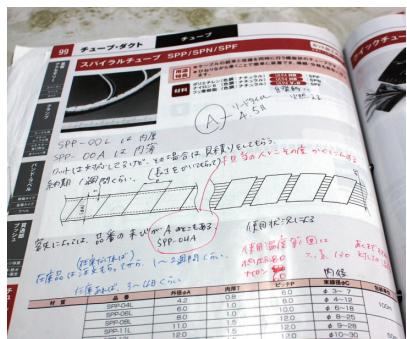


中林 和喜さん

2006年3月人文科学部→日本文化学科卒業  
富士ゼロックス大阪株式会社勤務  
※...2009年人文科学部に名称変更

大学の卒業生の手本になる人として頑張ってほしいと

タル3度のベストナイン賞を獲得。阪神大学野球リーグ公式記録では、2試合連続本塁打タイ記録等も残しました。今回、仕事でも結果を出した中林さんですが、最後に後輩へのメッセージとして、「就職氷河期と言われる大変な時代ですが、今の時代を乗り越えた人は必ず明るい未来がやってきます。」と力強いエールを送ってくれました。



問い合わせのたびにメモが書き込まれた商品カタログ

立性部品メーカーの北川工業株式会社で、営業アシスタントとして活躍する大川沙矢香さん。顧客からの問い合わせや、受注管理、見積書の作成、サンプルの用意等が主な仕事です。電話や書面での対応がほとんどであるため、受け答えには神経を遣うようになります。普段、問い合わせに応対するために使っている商品カタログは、様々なメモが書き込まれ、うつすらと手垢すら滲んでいます。顧客からの問い合わせ内容は、カタログに直に書き込み、同じ問い合わせがきたときは、すぐに答えるようにしているとのこと。「電話で問い合わせがあつた時に、保留時間も少しくらいでいいんです。待たされている時間つて長く感じると思うので。」と語る表情は、真剣そのもの。

北川工業株式会社が取り扱う部品は、数百点以上にのぼり、大川さんの机の後ろには、それらの製品サンプルが並んでいます。商品を覚るために、商品を実際に手に取り、パンフレットと見比べ、カタログに書いていることだけでは、解決しない時は、開発部や調達部に教えてもらうこともしばしば。人なつこい笑顔が印象的な大川さんは、社内でのコミュニケーションにも気遣っています。

「仕事をしていると、色々な部署の人と関わります。助けられたり、自分が助けたりと、その繰り返しで仕事を成り立つて

いると思うんです。だから、話しかけやすい雰囲気を常に持っています。職場の雰囲気がよければ、仕事もスムーズに進むと思います。」

大川さんは、世の中の全体的なことを学びたいと思い、帝塚山大学経済学部で、マクロ経済学を専攻。幅広い交流をもつて、心がけ、学業、遊び、アルバイト、資格取得等で、充実した学生生活を送ったそうです。3年生からキャリアセンターに通い始め、インターンシップ等を経験し、キャリアセンター職員のす

# だから常に明るく取り組みたい。仕事は「助け合い」で成り立っていると思う。

で、商品を覚るために、商

内で、北川工業株式会社を受験、見事

内定を勝ち取りました。

先輩として、後輩に「自分が興味を持った事は、全て後悔のないようチャレンジして欲しい。そして少しでも早く自分の進むべき道を見つけ、それに向かって努力して欲しいと思います。」とアドバイスをする大川さん。学生時代は、TOEICや、秘書検定、簿記に漢字検定など、とにかく自分が少し

でも興味を持ったことは、チャレンジしたそう。「目標があつて、それに向かって日々努力している人は、どんな人でも魅力的だと思う。スポーツ選手のドキュメンタリー番組を見ていると、自分が何歳のときにはこうありたいといつた自分の人生設計がしっかりとで

でも興味を持ったことは、チャレンジしたそう。「目標があつて、それに向かって日々努力している人は、どんな人でも魅力的だと思う。スポーツ選手のドキュメンタリー番組を見ていると、自分が何歳のときにはこうありたいといつた自分の人生設計がしっかりとで

きていて、とても輝いて見えます。自分もそうありたいですね。」

## 恩師からのメッセージ

キャリアセンター 石山 直樹

Q. 就職活動を振り返り、これを書いて良かった!と思うことは?

A. 秘書技能検定準1級資格を取得したこと。人として大切な一般的なマナーを身に付けることが出来るので、受験をおすすめします。

Q. 仕事で絶対に欠かせないモノは?

A. ボールペン。お客様から問い合わせを即座にメモできるよう、机の上のペン立てに常にストックしています。

私が大川さんを初めて知ったのは、3年生の時です。授業科目「インターンシップ」の企業実習に行く関係から、キャリアセンターをよく利用し始めたのがきっかけです。

当時の印象は、「いつもニコニコ」が、360度どこから見ても当たはまる学生でした。キャリアセンターを利用している学生には、職務上アドバイスや指導、時に厳しいことも言わざるを得ません。そんな時でも大川さんは、機嫌を損ねることも無く、素直に意見を受け入れて理解できる、吸収力の高い学生でした。

就職活動の最中で、大川さんに現在在職している「北川工業株式会社」の求人情報を提供したのは、4年生の秋ごろだったと思います。活動中だった大川さんに求人情報を伝えると、「チャレンジしてみます!」と。産業界では屈指の実力者だつたと思います。活動中だった大川さんに報告とお礼に来てくれた姿勢には、本

## 大川 沙矢香さん

2007年3月経済学部卒業  
北川工業株式会社勤務



きで、アーバンセンターで、充実した学生生活を送ったそうです。3年生からキャリアセンターに通い始め、インターンシップ等を経験し、キャリアセンター職員のす



帝塚山大学は、「大学の社会的責任」(University Social Responsibility)を果たすべく、地域社会との絆を深め、共に発展していくための「社会」を開かれた大学をめざしています。そのため、社会が帝塚山大学に求めているものは何かとじつとを常に考え、自覚し、次世代の育成や、地域・社会貢献活動、国際社会への貢献活動を展開しています。その中の代表的な取り組みを紹介していきます。

## 恵まれた施設を開放して、織物実習室を一般に開放して、織物講座を開催



学園前キャンパスには、100機を超える織物に関する様々な機具があり、現代生活学部居住空間デザイン学科の学生が作品を作成し、日々感性を磨いています。昨年度から、本学では、恵まれた施設を一般の方にも開放することを目的に、特別公開講座として「織物教室」を開講しています。



講座は、織物学を専門とする現代生活学部居住空間デザイン学科の植村和代教授が担当し、織物の歴史について学んでもらったあと、実際に高機(たかはた)を使って、ランチョンマットを作ったり、組紐でストラップを作り構成になります。3月に実施した織物講座では、帝塚山大学短期大学

科卒業生及び現代生活学部居住空間デザイン学科の橋本隆義さん、永井美佳さん、植田美香さんがアシスタントを務め、普段授業で使っている高機や糸巻き機の使い方やコツを、地域の方々に指導します。昨年度から、生たちは、「地域の人々に教えるという体験から、自分が知らないことを知つたり、教えることで学べることがたくさんありました」と振り返っていました。



また、参加者からは、「ただ作品を作るだけでなく歴史も教えていただき、とても印象深い講座でした。」「知らないことを体験してみると、見つけられずいたところに、この様な講座に参

加でき、先ず第一歩踏み出せた気がしました。」といった声が寄せられ、学生、受講者同士ですべて打ち解け、お互いに教えあつたりする姿が多く見られた本講座は、大好評のうちに終了しました。

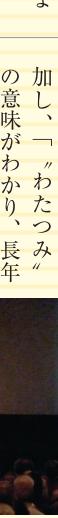
今年度は、9月2日、9月9日、9月16日



まず、5月28日、学園前キャンパスにある帝塚山学園講堂を会場に、寺島氏による特別公開講座「大震災を踏まえた日本の進路」を開催。今回の東日本大震災によって引き起こされた福島第一原子力発電所の事故を例に、日本のエネルギー戦略について「自然エネルギーに踏み込む一方、原子力への冷静な判断が必要。日本は、核の平和利用に徹する国として、今回のように震災があつても問題の無い、原子力の技術蓄積と人材育成を進めなければならない」と提言しました。本講座には、本学学生、保護者、一般市民ら約600名が参加し、寺島特別客員教授の最新のデータに裏付けられた講義に引き込まれ、熱心にメモを取っていました。

また、今年で23年目を迎える生駒市図書館との共催公開講座を、6月4日、6月18日に開催し、千田氏と多川氏が、講師を務めました。千田氏による講座の演題は、「『古事記』に自然の声をきく—海からのメッセージ」。『古事記』には、海のイメージがただようことを指摘し、イザナギとイザナミの国づくりの物語において淡路島が最初にできるのはなぜなのかといった具体例をあげながら、「古事記」の海はどのようなイメージを持つのかについてお話をいただきました。

講座には、約400名の一般市民の方が参加し、「わかつみ」という意味がわかり、長年の疑問がとけました。講話で形づくられていることは知らなかつたので、大変おもしろかったです。『古事記』という神話の本があることは知つていましたが、つながりのある物語で形づくられていることは、今までの大震災とつなげられましたが、人智の外にある靈のなせる術という話に何かしら感じるものがあり、考えさせられることは少なかった」といって話されました。



## 特別客員教授による公開講座を開催

地域社会への知の還元

本学では、寺島実郎氏（日本総合研究所理事長）、千田稔氏（奈良県立図書情報館館長）、多川俊映氏（興福寺貫首）に、特別客員教授としてご就任いただき、学外有識者としての立場から、本学の教育・研究活動に関わる種々のアドバイスをいただいています。この春、地域社会への「知の還元」を目的に、特別客員教授に公開講座を担当していただきました。

まず、5月28日、学園前キャンバスにある帝塚山学園講堂を会場に、寺島氏による特別公開講座「大震災を踏まえた日本の進路」を開催。今回の東日本大震災によって引き起こされた福島第一原子力発電所の事故を例に、日本のエネルギー戦略について「自然エネルギーに踏み込む一方、原子力への冷静な判断が必要。日本は、核の平和利用に徹する国として、今回のように震災があつても問題の無い、原子力の技術蓄積と人材育成を進めなければならない」と提言しました。本講座には、本学学生、保護者、一般市民ら約600名が参加し、寺島特別客員教授の最新のデータに裏付けられた講義に引き込まれ、熱心にメモを取っていました。

また、今年で23年目を迎える生駒市図書館との共催公開講座を、6月4日、6月18日に開催し、千田氏と多川氏が、講師を務めました。

千田氏による講座の演題は、「『古事記』に自然の声をきく—海からのメッセージ」。『古事記』には、海のイメージがただようことを指摘し、イザナギとイザナミの国づくりの物語において淡路島が最初にできるのはなぜなのか、高千穂に降臨したニニギノミコトの後のことを説いています。この講座は、大好評のうちに終了しました。

今年度は、9月2日、9月9日、9月16日

に織物教室を開催します。

## こころのケアセンター活動実績について



開設から年度が進むにつれ、個別のカウンセリングやグループ活動への参加などで、2010年度は2,000人を超える来談者がありました。

## プロフィール

三木 善彦

帝塚山大学  
心理学部教授  
日本内観学会顧問

大阪大学や神戸松蔭女子学院大学などで教え、平成18年春より現職。大阪大名譽教授。奈良内観研修所面接者。読売新聞の名物コラム「人生案内」の回答者を18年間担当し、人生の指南役としても活躍。趣味の手品をはじめた講演は絶品!?

そして、大学のホームページを見て来られる人々や利用なさった方々の口コミ、近隣の小学校や中学校や高校、あるいは医療施設・保健所・発達障害関係の施設などから紹介された人々が、機関としては、学生相談室があり、親切に相談に乗ってくれます。

人生的危機は成長のチャンスです。人生の達人などいません。センター長である私も、困ったときは先輩や同僚や若い人たちに相談すると、解決の光が見えてきます。勇気を奮って「助けて！」と手を差し出せば握り返してくれる人がいるのです。当センターのご利用をお待ちしています。(なお、本学の学生や保護者の相談に乗ってください)。



本学のこころのケアセンターは、地域の人々の健康に関する相談施設として、平成17年11月に開所し、翌年4月に大学院臨床心理学専修の設置に伴い、大学院生の実習施設としての役割も果たしています。

カウンセリングやプレイセラピーや心理テストのために来訪されています。その数は年々増加し、昨年度は延べ2000人を超え、地域に根付いてきていることを実感しています。



# 帝塚山大学 こころのケアセンター

## 地域の人々の心の健康に関する相談施設



### こころのケアセンター長からのメッセージ

## こころのケアセンターの取り組み

### ●帝塚山大学 こころのケアセンターとは？

帝塚山大学（学園前キャンパス）に設置されています。カウンセリングやプレイセラピー（お子さま向けの遊戯療法）、心理検査などを通じて心のケアとサポートを行い、問題解決へのお手伝いをいたします。

また、帝塚山大学大学院 臨床心理学専修の教育研究機関でもあります。臨床心理士資格を有するスタッフや、研修中の大学院生・研修生が教員の指導のもとお話を伺いいたします。

### \*相談日時

月曜日～金曜日 10時～16時

※祝祭日、夏期・年末年始など大学一斉休業日を除く

### \*申込方法

完全予約制 1回50分

(ただし、初回は50～90分程度)

事前に、お電話で必ず予約ください。

### \*相談料金

●初回面接 4,000円

●個人面接 3,000円

(大学院生が担当した場合、1,000円)

●並行面接 4,000円

(親子や夫婦を別々に面接します。)

●プレイセラピー 2,000円

(大学院生が担当した場合、1,000円)

### ●心理検査 4,000円

※当センターは医療機関ではありませんので、投薬などの医療行為は行っておりません。なお、料金は健康保険の対象にはなっておりません。

### ●のびのびクラス

#### \*のびのびクラスとは？

「思っていることをうまく伝えられない」「お友だちとすぐにケンカをしてしまう」「気が散りやすく集中できない」「ルールが守れない」など、人との関わりや集団行動で適切に対応するのが苦手な小学校1～4年生のお子さんとその保護者を対象に、少人数でのグループ活動を行い、子どもグループでは発達の促進や社会性の向上を、保護者グループでは保護者同士で話をしたり情報交換を行っています。

隔週水曜日に月2回程度、1クール全8回のグループ活動です。(最長2クールの参加が可能です。)

### ●のびのびサークル

#### \*のびのびサークルとは？

のびのびクラスを終了した小学生と、そ

の保護者を対象に、フォローアップを目的としたグループ活動を行っています。

子ども達は同伴兄弟も含めた異年齢のグループの中で社会性を学びながら楽しめる活動を行い、保護者グループには、のびのびクラス終了後も安心して話せる場を提供しています。毎月第3土曜日、半年1クール(全6回)のグループ活動です。

### ●おや・つの会 SST講座

2011年度開始 (担当／大久保教授)

奈良県高機能自閉症児・者の会アスカ、成人部・おや・つの会に協力。月1回(土曜日午後)大人のためのSST(Social Skills Training=社会生活技能訓練)をグループ活動で行っています。

### お知らせ

### ●秋の無料相談会開催

期間：10月11日(火)～14日(金)

時間：10時～16時

こころのケアセンターを初めて利用される方を対象に、初回面接を無料で行います。※予約申込制

相談受付専用番号／0742-41-4937  
受付時間／平日 10時～17時



帝塚山大学 こころのケアセンター (学園前キャンパス 16号館3階)

## 東日本大震災の被災者に対する帝塚山大学の支援活動

帝塚山大学はこの度の震災に対して、学生とそのご家族のほか、一般の被災者に対する様々な支援活動に取り組んでいます。主な活動は次の通り。

### 学生・教職員による義援金募集活動が続く 総額約196万円

\*帝塚山大学執行委員会が、3月22日、卒業式会場（グランキューブ大阪）にて、4月1日、入学式会場（奈良県文化会館）にて義援金を募集。総額125,722円を日本赤十字社に寄託。

\*男子ラクロス部学生が、3月25日～31日、



近鉄生駒駅前にて義援金を募集。総額596,231円を日本赤十字社に寄託。

\*帝塚山大学有志の学生が、4月15日～18日、近鉄奈良駅前基広場、大阪高島屋前、ビックカメラなんば店前で義援金を募集。総額1,000,659円を日本赤十字社に寄託。

\*こども学科有志の学生が、4月25日～5月12日、学園前キャンパス内にて、5月20、23、25日、近鉄学園前駅周辺にて、5月30～31日、近鉄大和西大寺駅周辺にて義援金を募集。総額107,419円を日本赤十字社に寄託。

\*4月30日のあかね祭での売り上げ及び義援金募金の合計111,699円のうち51,699円を日本赤十字社に寄託。

なお、残り60,000円については、公益社団法人日本フィランソロピー協会及び公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに各30,000円ずつ寄託。

\*学内に募金箱を設置し、義援金を募集。総額82,831円を日本赤十字社に寄託。



科4年)が、奈良市の募集した東日本大震災「災害支援ボランティア」の第一陣に参加。活動期間中は、宮城県気仙沼市の一軒のお宅に入り汚れた食器などの洗浄作業を行いました。

### 学費等の免除

対象／災害救助法適用地域で被災された世帯

入学生／被災状況により入学金全額と2011年度前期学費全額を免除

在学生／被災状況により2011年度前期授業料全額を免除

詳しくは総務課まで。(TEL 0742-48-9122)

## 学生が被災地ボランティアに参加

山下志津佳さん（心理福祉学部地域福祉学

## ニュージーランド大地震義援金を クライストチャーチポリテクニクに手渡す

6月8日、ニュージーランドの協定校「クライストチャーチポリテクニク(CPIT)」の国際教育マネージャーで日本人スタッフの林英樹氏が来学し、山本良一学長が、震災の義援金を手渡しました。

林氏はニュージーランド震災後、日本国内の協定校を巡回しており、この日は本学を訪問していました。突然の「贈呈式」に戸惑いの表情をみせながらも、多くの学生、教職員、卒業生からの善意を受け取った林氏は、「温かい支援に本当に感謝しました。善意は復興に役立てます」と感謝の言葉を述べました。

2月22日、ニュージーランド・クライスト

チャーチを襲った大地震では、帝塚山大学海外短期語学研修に参加中の学生14人と引率教員1人が被災しました。しかし、研修先の協定校CPITのスタッフなど現地関係者の多大な支援があり、全員無事に帰国することができました。このことをきっかけに、参加学生らが発起人となり、学内で「帝塚山大学ニュージーランド大地震CPIT義援金」を募り、募金活動を進めてきました。このほど、募金期間が終了し、日本円16万1,824円のほか62.7ニュージーランドドル、0.7中国人民元が集まりました。

CPITは毎年、本学から短期、長期の研修、



留学で学生を派遣しているなど、強固な「縛」で結ばれた海外協定校です。募金活動にご支援を賜りました皆様には、深く御礼申し上げますとともに、ニュージーランドの1日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

## 奈良県立高円高等学校と高大連携協定を締結



3月4日、帝塚山大学は、奈良県立高円高等学校と「高大連携に関する協定」を締結し

ました。本協定は、相互の教育に係る交流・連携を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学の求める学生像及び教育内容への理解を深め、かつ高校教育・大学教育の活性化を図るために、締結したものです。

奈良県立の高等学校としましては、大和高陵高等学校、奈良情報商業高等学校に引き続き、3校目の協定校となり、全体では15校目の協定校となりました。

協定に基づく教育交流・連携の活動内容

の概要は、下記のとおり。

- (1)大学教員による高校への出張講義
- (2)大学の各種公開講座への高校生徒・教員の受入れ
- (3)大学施設での特別講座・教員研修の実施と施設利用
- (4)高校の教育相談室への大学学生によるボランティア支援
- (5)教育についての情報交換及び交流等
- (6)高校の大学学生教育実習受入れ
- (7)その他、双方が協議し同意した事項

## 奈良市と「連携協力に関する協定」を締結

3月30日、奈良市役所にて「奈良市と帝塚山大学との連携協力に関する協定書調印式」を行いました。奈良市が大学と包括的連携協定を締結するのは、奈良県立大学、奈良佐保短期大学に続いて本学で3大学目です。

調印式での挨拶で、仲川市長は「まちの発展のために尽力しているが、さまざまな課題がある。その解決に帝塚山大学の知的財産を提供いただくことによって乗りきっていきたい。

この協定締結が帝塚山大学と奈良市が奈良の地で未永く発展する第一歩となることを願っている」と述べられました。また、山本学長からは、「今回の協定調印を契機に、さらに奈良市との友好を深め、地域に根ざした大学として、様々な分野で地域貢献活動ができればと考えている」と挨拶しました。

奈良市と本学は包括的な連携のもと地域産業振興、教育、文化、まちづくりなどの多様

### 奈良市と帝塚山大学との連携協力に関する協定書調印式



な分野において相互に協力し、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与していきます。

## 生駒市、生駒市観光協会、生駒商工会議所と、産学官による商工観光事業について連携協定を締結

7月1日、生駒市役所にて生駒市の商工観光事業の推進のために、生駒市、生駒市観光協会、生駒商工会議所と、連携協定を締結しました。生駒市の商工観光事業の推進等に向けた産学官による商工観光事業についての連携協定書の締結は、県下では初めてとなります。

今回の連携協定締結の趣旨は、産学官の多様な機関、組織と連携して各々の特徴を生か

して、市内における商工観光を活性化させることです。

帝塚山大学では、昨年、経営情報学部\*に観光経営コースを設置しており、経営情報学部の学生が生駒市の観光マップを作るなど、生駒市の活性化に向けて、様々な提案を行っていきます。

\* 2012年経営学部に改組



## 大学後援会総会・大学ファミリークラブ総会学外見学会を開催

平成23年度大学後援会総会が5月21日、東生駒キャンパス6号館を会場として開催されました。大学後援会は、在学生の保護者の皆様で組織していただいており、当日は約200人の会員の皆様が出席されました。総会では、吉田後援会会長、山本学長そして大学後援会のO B組織であるファミリークラブ・岡島会長の挨拶に引き続き、平成22年度の決算、平成23年度の役員人事、予算等の審議が行なわれました。平成23年度の役員人事では、細川順子氏が新会長に選出されました。

総会終了後には、福田キャリアセンター課長から「就職事情について」と題し、昨今の厳しい就職状況において本学が実施している種々の支援の概要や保護者の方々に知ってお

いてもらいたいことの説明が行なわれ、引き続き、森郁夫帝塚山大学客員教授・名誉教授・附属博物館長から、午後の学外見学会「法隆寺」について、見所などを含めた概要説明が行われました。そして、この4月からリニューアルオープンした学生食堂での昼食の後、バス5台に分乗しての移動となりました。

今回の学外見学会は、初夏の日差しを思われる晴天の中で、日本で最初に世界文化遺産に登録された「法隆寺」を訪問、森客員教授の他、人文学部の鷺森教授、清水准教授、戸花講師、甲斐講師の案内のものと、考古、歴史、美術的視点を通して西院伽藍や東院伽藍、大宝藏院、大宝藏殿の見学などを行いました。参加した保護者の方からは、「先生の解説付



きの見学であったため、感動と同時に日本のすばらしい建築美に酔いしれました」等の感想が寄せられました。

同日に、卒業生の保護者の皆様で組織していただいている、帝塚山大学ファミリークラブの総会も開催されました。学外見学会は、大学後援会との合同実施となり、充実した一日を過ごしていただきました。

## 職 員 紹 介

### 入試課 松本 花菜

入試課での業務は受験生と接することが多く、さまざまな相談会やオープンキャンパスでお会いしたことのある方もたくさんいらっしゃると思います。

入学後も入試課のなかではみなさん一番最も近い（？）ので、気軽にいろいろな相談に来てくれる学生さんも多いですね。

高校生だった皆さんが日々成長していく姿が私たちの励みでもあります。受験生の頃は大学生活に夢を抱いて入学されたと思います。帝塚山大学で充実した4年間を送って欲しいです。



### 教学支援課（学部事務共通）服部 一宏

教学支援課（学部事務共通）では、教職課程（中高）、特別講義（単位互換・科目等履修生・講義生）、スポーツユニット等の支援を行っています。このように本学では、学部で学ぶ専門科目以外にも多くの分野を学ぶことができます。大学での学びは、皆さんの「やる気」や「姿勢」、「行動」に比例しており、本学にはその支援体制が充実しています。又、学習支援にも尽力しています。学習支援室では、大学での勉強の仕方や試験対策等、一人ひとりに対してきめ細かな指導・相談を行っています。学生の皆さん、まずは何事にも挑戦する一步を踏み出してみてください。



**第63回正倉院展協賛記念  
中学生・高校生のための正倉院展講座**  
 ※聴講無料 要申込（申込先着順100名）  
 10月30日（日）13：30～16：00（講義+東大寺境内見学）  
 講 師：関根俊一（帝塚山大学 人文学部教授）  
 会 場：奈良商工会議所

**帝塚山大学奈良学総合文化研究所公開講座  
奈良学への招待X**

※聴講無料 要申込（各講座申込先着順180名）  
 ※会場はいずれも東生駒キャンパス 1号館1301教室

第1回 10月8日（土）10：30～12：00  
 演題：「古代の大和と馬」  
 講師：鷲森浩幸（帝塚山大学 奈良学総合文化研究所所長／  
 帝塚山大学 人文学部教授）

第2回 10月22日（土）10：30～12：00  
 演題：「近世今井町を支えた住民と地域」  
 講師：渡辺康代（帝塚山大学 人文学部講師）

第3回 11月26日（土）10：30～12：00  
 演題：「正倉院文書と古代日本語」  
 講師：桑原祐子氏（奈良産業大学 情報学部准教授）

第4回 12月3日（土）10：30～12：00  
 演題：「近世の講一東大寺二月堂講一」  
 講師：田中香織氏  
 （城陽市歴史民俗資料館 古文書調査員兼民俗文化財調査員）

【申込・問い合わせ先】  
 ※はがき、FAX又はインターネットからお申し込みください。  
 〔はがき・FAX〕 帝塚山大学ホームページの公開講座のページ (<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) から希望の講座をクリック。〔申込みフォーム〕より必要事項を入力してください。申し込み後、直ちにリターンメールで受講票をお送りします。  
 〔インターネット〕 ①講座名、②郵便番号・住所、③氏名（フリガナ）、④学校名（10/29、10/30実施 正倉院展講座のみ）、⑤同伴者名（10/30実施 正倉院展講座のみ）、⑥電話番号・FAX番号・E-mail（あれば）、⑦年齢・性別を明記の上、帝塚山大学 公開講座までお送りください。※往復はがき不可  
 帝塚山大学 企画・広報課 公開講座係  
 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 ㈹0742-48-9192 ㈹0742-48-9030

## 英語による奈良観光ガイド人材養成プログラム 受講生募集[受講料無料]

※拝観料、教材費等の実費は別途必要

英語と奈良観光ガイドのスペシャリストを養成する「英語による奈良観光ガイド人材養成プログラム」。学内外からの強い要望により本年も実施することとなりました。社会人の皆さん、「学び直し」で奈良の魅力を発信しませんか。プログラム修了者には、学校教育法に定める「履修証明」を交付します。

実施期間：平成23年10月～翌年2月（月～金の午前 計120時間）

講義場所：学園前キャンパス（県内寺社での臨地講義もあり）

●出願資格、手続等の詳細は、本学ホームページ (<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) をご覧ください。

### 【問い合わせ先】

帝塚山大学 英語による奈良観光ガイド養成プログラム推進室  
 ㈹0742-41-4735（土・日・祝を除く）

## イベント情報

詳細に関しては、各お問い合わせ先に連絡ください。

帝塚山大生が地域のイベントに参加します！！

### 飛鳥光の回廊

9月23日（金・祝）～24日（土）の期間、明日香村内の代表的な史跡、寺社、施設がライトアップされ、周囲は20,000本を超えるやさしくあたたかいろうそくの明かりで彩られる「飛鳥光の回廊」が開催されます。同イベントで、人文学部日本文化学科の学生が、ろうそくの点灯の手伝いや、古代衣装を身にまとい、案内役を務めます。（イベント開催中は光の回廊開始時間に合わせて、村内各施設や駐車場（公共駐車場のみ）がすべて無料開放されます。）

また、23日より、高松塚公園内にて、現代生活学部居住空間デザイン学科植村ゼミの学生がインテリアファブリックの展示を行います。

けいはんな線（長田駅～学研奈良登美ヶ丘駅間）開業5+25周年記念事業



日 時：10月1日（土）10：00～17：00  
 10月2日（日）10：00～16：00

## 夏季一斉休業のお知らせ

帝塚山大学は、省エネルギーの一層の推進及びCO<sub>2</sub>削減等の地球温暖化防止対策の一環として、また職員の健康増進や心身のリフレッシュに資するため、8月11日(休)～8月17日(水)の間、一斉休業を行います。一斉休業期間中は業務を休止いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 公開講座

※詳細は大学ホームページに掲載。  
<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>

## 帝塚山大学考古学研究所公開講座 「鎮めとまじない」

### ※聴講無料 [申込不要]

第1回 9月3日（土）14：00～15：30  
 演題：「密教法具に見る神秘性」  
 講師：関根俊一（帝塚山大学 人文学部教授）

第2回 9月10日（土）14：00～15：30  
 演題：「平城・平安の瓦の鎮め  
 一縄釉と七色にまじない」  
 講師：甲斐弓子（帝塚山大学考古学研究所特別研究員）

第3回 9月17日（土）14：00～15：30  
 演題：「天平人と水辺のまつり  
 ～奈良県・日笠フシンダ遺跡を中心に～」  
 講師：清水昭博（帝塚山大学 人文学部准教授）

会 場：さいかくホール（大阪府新別館2階）  
 〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前3-1-43  
 地下鉄谷町四丁目駅1-A号出口より徒歩3分  
 京阪天満橋駅より徒歩12分

定 員：各講座 先着180名

受付開始：13：30～

### 【問い合わせ先】

帝塚山大学考古学研究所・附属博物館  
 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1  
 ㈹0742-48-9700（平日9時～17時）㈹0742-48-8783  
 ㈹arch@tezukayama-u.ac.jp  
 主 催：帝塚山大学考古学研究所・附属博物館  
 共 催：大阪府

## 古都飛鳥保存財団連携公開講座&ウォーク 「飛鳥を巡る～考古編～」

開催日：9月24日（土）

演 題：「有間皇子と飛鳥」

講 師：清水昭博（帝塚山大学 人文学部准教授）

コース：明日香村立中央公民館～飛鳥宮跡～川原寺跡～石神遺跡～  
 山田寺跡～小墾田宮推定地～和田廐寺～軽寺跡～  
 丈六北・南遺跡～権原神宮前駅前（解散）

定 員：50名（申込先着順）

参加料：500円※当日お支払ください。

集合時間・場所：10：00 明日香村立中央公民館

解散時間・場所：16：00頃 権原神宮前駅

タイム タイム  
 スケジュール 昼食  
 午前 講義（明日香村立中央公民館）

午後 ウォーク（明日香村立中央公民館出発～権原神宮前駅解散）

※雨天決行 弁当持参

※ウォークコースは、変更することもあります。

### 【申込・問い合わせ先】

往復はがき又はEメールに、必要事項（住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望日）を明記の上、〒634-0138 奈良県高市郡明日香村越13-1  
 財古都飛鳥保存財団 公開講座＆ウォーク係まで  
 ㈹0744-54-3338 ㈹asukabito@asukabito.or.jp

## 生駒市図書館共催公開講座

帝塚山大学 現代生活学部教授による公開講座  
豊な生活をめざして 食×音楽

※聴講無料 要申込

第1回 10月5日（水）14：00～15：30

演題：「食の和洋を考える－日本食に見る国際性」

講師：柳元和（帝塚山大学 現代生活学部教授）

定 員：150名（申込先着順）

第2回 10月12日（水）14：00～15：30

演題：「中高年世代の歌とリズム－

おじさんはなぜ故若者の歌が歌えないか？」

講師：村尾忠廣（帝塚山大学 現代生活学部教授）

定 員：100名（申込先着順）

会 場：生駒市図書会館 3階市民ホール又は3階会議室

## 第63回正倉院展協賛記念

高校教員のための正倉院展講座

※聴講無料 要申込（申込先着順70名）

10月29日（土）13：30～17：00（講義+東大寺境内見学）

講 師：関根俊一（帝塚山大学 人文学部教授）

会 場：奈良商工会議所



## オープンキャンパス

大学のこと、学部のこと、入試のこと、全部しっかり知ってください!  
帝塚山大学をあなたの目と耳で体験できるオープンキャンパス。施設見学、  
体験授業、入試説明…。さまざまなイベントを用意してお待ちしています。  
友達や保護者の方も誘って参加してください。

● 第3回 8.7 SUN 10:00 15:00	● 第4回 8.27 SAT 10:00 15:00	● 第5回 9.23 FRI 10:00 15:00
● 第6回 11.23 WED 12:30 16:00	● 第7回 3.24 SAT 12:30 16:00	● は学園前キャンパス ● は東生駒キャンパスで開催されます。 ※詳細は随時ホームページで確認ください。

## 【問い合わせ先】

帝塚山大学 入試課 ☎ 0742-48-9149

帝塚山大学出版会の本が  
amazon®でお求めいただけます!Amazon および Amazon.co.jp ロゴは Amazon.com, Inc.  
またはその関連会社の登録商標です。

帝塚山大学出版会は平成18年11月に学術関連図書及び教科書の刊行・頒布を主たる事業とし、本学の研究・教育とその成果の発表を助成するとともに、我が国の学術・教育・文化の振興・発展に寄与することを目的として設立され、これまで年間3冊程度、のべ10数点の書籍を刊行しております。

このたび本会刊行書籍をご活用いただくために、Webサイトをリニューアルいたしました。刊行書籍のキーワードや著者名、分野からの検索画面や「出版会ニュース」を新たに設けるなど一層の充実をはかりましたので、是非ご覧ください。  
(<http://www.tezukayama-u.ac.jp/association/>)

また、本会刊行書籍について、従来は本会からの直接販売のみで対応していましたが、インターネット書店「Amazon」においてもお買い求めいただけようになりました。これまでお届けにお時間がかかっていましたが、より早く便利に入手いただけますので、ぜひご利用ください。

これからも帝塚山大学出版会をよろしくお願いいたします。



## 計 報 謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 森永道夫氏（元大学長、大学院人文科学研究科長）が、7月4日ご逝去されました。（享年78歳）
- 長浜穆良氏（元経済学部長、大学院経済学研究科長）が、7月7日ご逝去されました。（享年83歳）

東生駒  
キャンパス

## 学生食堂がリニューアルオープンしました！

新しい食堂は、カフェテリア方式になっており、日替わりアラカルトメニューや麺類、カレー、丼ぶり、オムライス等のレギュラーメニューのほかに、サラダバー、和風・洋風惣菜、季節のフルーツ、杏仁豆腐などのデザートのビュッフェも充実しています。

また、新しい食堂では、季節に応じたフェアや、話題になっているメニュー、学内行事に伴ったイベント等も実施していく予定です。

営業時間は、平日7:30～19:00、土曜7:30～15:00です。部活やサークルの練習や、夜遅くまで勉学に励む学生のために、朝食から夕食まで栄養バランスをしっかり考えたメニューで、皆さまのご利用を心よりお待ちしています。

サラダバー



食堂の様子



ビュッフェコーナー



日替わりアラカルト

## 会 場：学研奈良登美ヶ丘駅前

イオン奈良登美ヶ丘ショッピングセンター  
東口イベント会場

●放送研究会が、イベントの総合司会を務めます。

●現代生活学部 居住空間デザイン学科学生有志によるジオラマ展示

●吹奏楽部による演奏  
(10月1日 10:00～、12:00～、14:00～)

## 【問い合わせ先】

帝塚山大学 企画・広報課

TEL0742-48-9341

✉ kikaku@jimu.tezukayama-u.ac.jp



## 帝塚山大学 現代生活学部 子育て支援センター

## まつばっくくり「親子教室」

親子教室では、各回テーマを設け、現代生活学部の教員の指導のもと、親子で遊ぶ快さを実感したり、親同士・子ども同士が交流し、コミュニケーションを深めてもらうための活動を行います。

## 開催日

10/22(土)	からだを動かしてあそぼう 岡澤哲子(帝塚山大学 現代生活学部 こども学科教授)
----------	--

12/17(土)	いっしょにあそぼう 松尾純代(帝塚山大学 現代生活学部 こども学科講師)
----------	---

日 時：上記日程の14:00～15:30(部分参加も可)

受 付：13:30～

会 場：帝塚山大学 学園前キャンパス18号館1階

子育て支援センター まつばっくくり

対 象：3歳以上就学前までの子どもと親

定 員：各回20組

費 用：各回200円(保険料含む)

## 【申込・問い合わせ先】

各回開催日の10日前までにe-mail、またはFAX、郵便にてお申し込みください。参加希望日、保護者名、お子さまのお名前・年齢・性別、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスをお知らせください。

帝塚山大学 現代生活学部 子育て支援センター まつばっくくり

TEL631-8585 奈良市学園南3-1-3 TEL0742-88-6022

FAX0742-88-6027 ✉ child@tezukayama-u.ac.jp

## 帝塚山大学附属博物館 企画展

● 特別展示「絵馬」 9月30日(金)～10月29日(土)

● 特別展示「新収の瓦2」 11月7日(月)～12月21日(水)

帝塚山大学考古学研究所シンポジウム  
「論戦 有馬皇子を考える」

12月18日(日)開催決定!!

詳細が決まり次第、大学ホームページ等でお知らせします。

## 【問い合わせ先】

帝塚山大学考古学研究所・附属博物館

奈良市帝塚山7-1-1 TEL0742-48-9700(平日9時～17時)

## 震災に思う — NZ地震で被災の学生無事帰国

二〇一一年二月二十二日、ニュージーランド・クライストチャーチにいた海外短期語学研修の一一行（学生十四名、引率教員一名）をマグニチュード6・3の大地震が襲いました。

「全員無事です！」。地震発生から約四時間後、電話口の引率教員の声で全員の安全が確認されたとき、さながら震災対策本部と化していました。

国際交流事務室（写真）では歓声が沸きました。それでも三月三日に一行全員が無事帰国するまでは、大学の中の「最前線」として同事務室は緊張の連続でした。

次第に明らかになる被害の大きさ。学生の携帯電話のバッテリーが切れ徐々に途絶える通信状況。

学外の危機管理アドバイザーと協議し、一時は外務省に助けを求める一步手前まできたこともありました。私たちは安全確保を第一に、

當時、学生と連絡が取れるよう頻繁に電話を掛け、現地への教員の追加派遣、帰國便の手配、保護者への報告、ホームページ更新、マスコミ対応と次々とこなしましたが、今思えば薄氷を踏む思いだったような気がします。ライフラインの復旧に伴い通信状況も回復し、徐々に状況は落ち着き始めました。研修を途中で切り上げ、早期の帰国が決まったあとも、被災地郊外での高校ステイ、夜の湖畔の星空観察などを実施。研修先の協定校・クライストチャーチボリテクニクのスタッフやホストファミリーの尽力があつたおかげで、学生たちを守ることができたと思っています。

日本では三月十一日に、東日本大震災が発生し、多くの犠牲者を出しました。研修学生が無事帰国してわざか八日後の大惨事を胸が痛み、一日も早い復興を祈らずにはいられません。

（学生生活課国際交流担当）

## 2012年度 帝塚山大学 特別選考TF方式のご案内

帝塚山大学では、卒業生、もしくは在学中の方のご家族を対象とする入試制度「特別選考TF方式」を実施しています。

「TF」とは、「Tezukayama Family」の頭文字をとったもので、帝塚山学園の建学の精神、学風を深くご理解いただき、共に帝塚山大学のファミリーとしてお力添えをいただける方のご入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいづれかの学校を既に卒業された方、もしくは現に在学している方の2親等以内の親族（配偶者・子・孫・兄弟姉妹・父母・祖父母）で、本学が定める基準を満たし2012年3月に高等学校等を卒業見込みの方です。出願の際に、「Tezukayama Family」であることの証明書（卒業証書の写し・卒業証明書等を添付）が必要になります。

詳しい出願資格や要件等に関して、必ず事前に入試課までお問い合わせください。オープンキャンパスにご参加のうえでお問い合わせいただくことも可能です。

### オープンキャンパス（日程・時間・会場）

2011年8月7日(日) 10:00~15:00	東生駒キャンパス
2011年8月27日(土) 10:00~15:00	学園前キャンパス 東生駒キャンパス
2011年9月23日(金・祝) 10:00~15:00	東生駒キャンパス

### 特別選考TF方式スケジュール

出願期間	9月16日(金)~10月7日(金)(消印有効)
選考日(面接)	10月15日(土)
合格発表	10月21日(金)
1次手続き締切日(入学金納付※)	11月4日(金)

※特別選考TF方式でご入学される方は、入学金を￥300,000から￥100,000に減免します。

### お問い合わせ先

#### 帝塚山大学 入試課

Tel: 0742-48-9149 (直通) Fax: 0742-48-9021  
E-mail: nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp

入試区分 (種別)	エントリー期間		出願期間	試験実施日	合格発表日
	開始	終了			
AO入試	前期	8月25日(木)	9月2日(金)	9月20日(火) ~9月27日(火) 事前面談9月17日(土) 試験10月1日(土)	10月7日(金)
	後期	11月18日(金)	11月26日(土)	12月5日(月) ~12月8日(木) 事前面談12月3日(土) 試験12月10日(土)	12月16日(金)
	3月入試	—	—	3月1日(木) ~3月13日(火) 14日15日持込可	3月19日(月)
シニア特別選考 社会人特別選考	8月25日(木)	9月2日(金)	9月20日(火) ~9月27日(火) 事前面談9月17日(土) 試験10月1日(土)	3月20日(火)	10月7日(金)

(参考) 大学入試センター試験実施日 1月14日(土)、15日(日)

## 2012年度選考方法・入試日程一覧

入試区分 (種別)	願書受付期間			試験実施日	合格発表日
	開始	終了	持込(→本学受験者)		
指定校推薦	前期	9月16日(金)	10月7日(金)	10月15日(土)	10月21日(金)
併設高校 協定校	前期	9月16日(金)	10月7日(金)	—	10月21日(金)
		11月15日(火)	12月6日(火)	—	12月10日(土)
公募制推薦	前期	10月6日(木)	10月28日(金)	10月29日(土)	11月12日(土)
前期 後期	前期(専門課程)	11月17日(木)	12月13日(火)	12月14日(水)	12月24日(土)
一般入学試験	A日程	1月6日(金)	1月18日(水)	1月19日(木)	1月21日(木)
		1月6日(金)	1月31日(火)	2月1日(水) ~2月3日(金)	2月5日(木)
B日程	1月24日(火)	2月16日(木)	2月17日(金) ~2月18日(土)	2月21日(火) ~2月22日(水)	3月1日(木)
C日程	2月20日(月)	3月9日(金)	3月10日(土) ~3月12日(月)	3月14日(水)	3月17日(土)
大学入試センター試験利用入試	前期	1月6日(金)	2月2日(木)	—	2月10日(金)
		2月20日(月)	3月9日(金)	—	3月17日(土)
外国人留学生試験	前期	11月7日(月)	11月16日(水)	—	12月10日(土)
		1月18日(水)	1月31日(火)	—	2月21日(火)
編入留学試験 2年次 3年次	前期	9月6日(火)	9月13日(火)	—	10月1日(土)
		2月16日(木)	2月22日(水)	—	3月14日(水)
編入学試験 2年次 3年次	前期	9月20日(火)	9月27日(火)	—	10月1日(土)
		2月20日(月)	3月2日(金)	—	3月14日(水)
帰国生徒試験	前期	9月6日(火)	9月16日(金)	—	10月1日(土)
		2月16日(木)	2月22日(水)	—	3月14日(水)
スポーツ選考	9月20日(火)	9月27日(火)	—	10月1日(土)	10月7日(金)
			—	10月15日(土)	
特別選考TF方式	9月16日(金)	10月7日(金)	—	10月15日(土)	10月21日(金)

「大学通信帝塚山」企画・編集委員会

〒631-8501 奈良市帝塚山7丁目1-1  
TEL 0742-48-9341 FAX 0742-48-9030  
[E-mail] koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp  
[URL] http://www.tezukayama-u.ac.jp



「大学通信帝塚山」は、大学の各種情報を多くの方々に知っていただくと同時に、読者の方々と大学の双方コミュニケーションの促進をめざしています。  
本誌の記事、本学の教育・研究内容などについてのご意見・ご感想や、「大学通信帝塚山」に取り上げて欲しい内容についての皆様の声をお待ちしております。いただいたご意見等は次回以降の「大学通信帝塚山」に反映させていただきます。  
※ 宛先は左記を参照してください。なるべく、ご住所、お名前、電話番号の記入をお願いいたします。

「大学通信帝塚山」について、ご意見をお送りください。た方全員に、帝塚山大学グッズをプレゼントします。

No.29 2011.7.25 University Letter Tezukayama 24